



LUCKY
TOWN TV

ラッキーインターネット 設定マニュアル

ラッキーインターネットなんでも相談ダイヤル

 **0594-27-6577**

(受付時間 9時~19時)

目次

■はじめに	1
■ケーブルモデムについて	2
◇モトローラ製ケーブルモデム SB5101J/SB6101NJ	3
◇モトローラ製ケーブルモデム SB6120J/SB6141NJ (スーパー光対応)	4
◇ARRIS製ケーブルモデム CM820 (スーパー光対応)	5
■WMT A(ケーブルライン電話専用機器) について	6-1.2
■インターネットの設定 無線接続	
◇Windows 10	7~8
◇Windows 8	9~10
◇Windows 7	11~12
◇Mac OS	13~14
◇iPhone/iPad	15~16
◇Android	17~18
■インターネットの設定 有線接続	
◇Windows	19~20
◇Mac OS	21~22
■インターネット お申し込み通知書	23
■メールの設定	
◇Microsoft Outlook2016/2019	24~26
◇Microsoft Outlook2013	27~29
◇Microsoft Outlook2010	30~32
◇Mozilla Thunderbird	33~35
◇Mac OS X Mail	36~38
◇iPhone/iPad	39~40
◇Android	41~42
◇インターネットブラウザを使ったwebmail	43
■メールウィルスチェックサービス	44
■迷惑メール防止サービス	45
■ホームページアップロード方法	47
■サポートプランのご案内	49
■遠隔サポートサービスのご案内	50
■ウィルスバスタークラウドマルチデバイス月額版のご案内	52
■よくある質問と各種変更方法のご案内	54
■インターネット加入契約約款	56

はじめに

この度はラッキータウンテレビのラッキーインターネットサービスへご加入いただき誠にありがとうございます。本サービスはCATV網を利用してインターネットへ接続し、快適な接続環境をご提供するものです。

この設定マニュアルでは、OS及びブラウザなどは一般的なものについて説明しています。ソフトやバージョン等の違いによりメニューやタイトルなどで名称や設定方法等が異なる場合があります。その場合はこのマニュアルを参考にいただき、ご自分のパソコンに合った設定を行ってください。

また、ご不明な点は表紙に記載してありますサポートセンターまでお尋ねください。

■ご利用上の注意

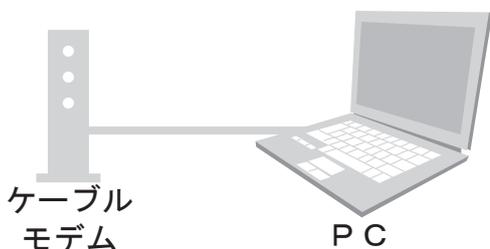
お客様のプライバシーやデータの保守、コンピュータウイルス等への対応は個人の責任の範囲となります。ご利用者様自身で注意していただくことが、インターネットを快適に利用するためには必要です。

ラッキーインターネットはセンターサーバ・伝送路の保守改修や事故のためにやむを得ず通信不能となる事がございます。その間の通信に関する補償は契約約款(P54参照)に記載されている事項以外一切いたしかねますので予めご了承ください。

■ご利用の前に

1つの契約でパソコン1台でインターネットがご利用いただけます。複数台のPCや携帯、ゲーム機などでインターネットをする場合は、お客様の方でルータ（別途費用）を準備いただくと、複数台でのインターネットが可能になります。

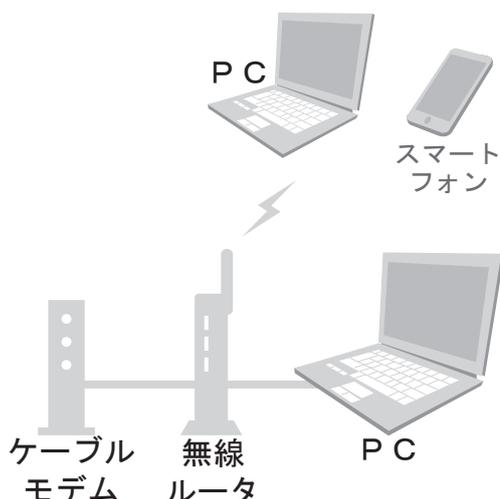
ケーブルモデムとパソコン1台をインターネットに接続する場合



ケーブルモデムからパソコンへ付属のLANケーブルを接続すると、基本的にはパソコンの設定は不要でインターネットに接続が可能です。パソコンの買い替えの場合はケーブルモデムのリセット(P3参照)が必要です。リセット後はケーブルモデムのランプ状態が正常になったことを確認してください。

※ただし、他社インターネット回線から当社に切り替えた場合は、インターネットの設定(P8~参照)からお使いのパソコンのOS別に設定を確認して下さい。

ルータを使用して複数台の機器をインターネットに接続する場合



お客様の方で市販の無線対応ルータなどをご購入いただき、ケーブルモデムとルータをLANケーブルで接続してください。ルータを接続する場合は、一度ケーブルモデムのリセット(P3参照)が必要です。購入したばかりのルータであれば通常はケーブルモデムのリセット後、ケーブルモデムのランプが正常になったことを確認してルータの電源をいれ、LANケーブルを接続してください。通常はこの状態でインターネットに接続が可能です。

※ただし、他社インターネット回線から当社に切り替えた場合は、ご使用のルータの設定をDHCP自動取得の設定に変更いただくか、ルータの設定を初期化していただく必要があります。(詳しくはルータの取扱説明書をご覧ください)

ケーブルモデムについて

■ ケーブルモデムの取り扱いについて

- 本体及びACアダプタは分解や改造・修理をしないで下さい。
- 布などをかぶせて使用しないで下さい。(本体が加熱し、火災・やけどの原因になります。)
- 雷が鳴りだしたときは、早めに電源コンセントとパソコンとの接続ケーブル(LANケーブル)を抜いて下さい。
- 付属のACアダプタ以外を使用したり、ぬれた手で触らないで下さい。
- 傾いた所や、ぐらつく台の上など、不安定な場所には置かないで下さい。
- 温度の高い所、または湿気・ほこりの多い所では使用しないで下さい。
- 油・可燃ガスが漏れる恐れがある所では、使用しないで下さい。
- 本体を横向きに置いたり、他の機器の上に乗せたり、重い物に乗せないで下さい。
- 電源コードを無理に折り曲げたり、ひっぱったり、ねじったりしないで下さい。

■ ケーブルモデムのリセット作業について

ケーブルモデムは、通常は常に電源を入れたままで使用できるようになっていますが、以下のような場合は**電源の入れ直し**をしていただき、**リセットを行う必要**がございます。

【ケーブルモデムのリセットが必要な場合】

●接続している機器を変更する

ケーブルモデムは接続している機器のMACアドレスを記憶しているため、別機器に接続する場合はリセットが必要になります。パソコンからパソコンに繋ぎ替える場合だけでなく、パソコンからルータ、HUB等の中継機器やゲーム機に繋ぎ替える場合、またその逆も同様にリセットが必要です。

●ケーブルモデムの動作が正常ではない

ケーブルモデムのランプ表示が正常でない場合、あるいはランプの表示は正常でも通信できない場合、リセットしていただくことで回復することがあります。

●ルータとの接続ができない

ルータをご利用の場合、ケーブルモデムまでは正常な状態でも、ルータ側でケーブルモデムとの通信ができない場合があります。その際はケーブルモデムとルータの両方のリセットが必要となります。

【ケーブルモデムのリセット方法】

- ①はじめにパソコンやルータ、HUBなどの電源をOFFにしてください。
- ②ケーブルモデムの裏側に接続されている電源コードとLANケーブルを一度はずして、前面のランプがすべて消えたことを確認し、再度電源コードのみ差し込んでください。
- ③ケーブルモデムにLANケーブルを差し込みケーブルモデムのランプ表示(P4～P6参照)が正常になっているのを確認し、ルータ、HUBなどがある場合はそれぞれの機器の電源を入れ、パソコンの電源を起動させてインターネットに接続できるかご確認ください。



SB5101J
(上部にSTANDBYボタン有)



SB5101NJ
(STANDBYボタン無)

! SB5101J モデムには、セキュリティー強化のため、STANDBY(スタンバイ)ボタンが実装されています。STANDBYボタンを押すことで、橙色のSTANDBYランプが点灯し、インターネット接続が遮断されます。(この際、全て消灯している状態になります)
! データの送受信を再開するには、STANDBYボタンを再度押してください。
 STANDBYランプが消灯し、再び接続が可能となります。

	前面表示	正常時	説明
1	POWER	緑色点灯	モデムの電源が入っている状態です
2	RECEIVE	緑色点灯	ダウンストリームチャンネルが接続確立済みです
3	SEND	緑色点灯	アップストリームチャンネルが接続確立済みです
4	ONLINE	緑色点灯	モデム接続作業が完了(通信可能)です
5	PC/ACTIVITY	橙色に点灯or点滅	イーサネットポートの接続確立済み
6	STANDBY (SB5101Jのみ有)	消灯	通常時は消灯しています。点灯時はその他のランプが全て消灯します。(STANDBY動作中)

※ 正常動作時は上段から4つのランプが点灯(POWER、RECEIVE、SEND、ONLINE)し、ケーブルモデムがデータを転送している間はPC/ACTIVITYランプが点滅します。

《ランプ異常時の対応方法》

- POWER→消灯の場合
 ケーブルモデムの電源が入っていないか電源ケーブルに異常がある可能性があります。コンセントから電源ケーブルの接続を確認してください。電源ケーブルに異常がある場合は、当社までご連絡ください。
- RECEIVE、SEND、ONLINE→消灯 or 点滅の場合
 同軸ケーブルが抜けているか配線の不良、屋外配線に異常がある可能性があります。当社までケーブルモデムのランプ状況をご連絡ください。
- PC/ACTIVITY→消灯の場合
 LANケーブルがケーブルモデムとパソコン or ルータに接続されていない、LANケーブル、パソコン、ルータに異常がある可能性があります。
- STANDBY (SB5101Jのみ有) →点灯(その他消灯)
 ケーブルモデムがスタンバイ状態になっているためインターネットが利用できません。モデム上部にあるSTANDBYボタンを押していただくと正常時に戻ります。



SB6120J
(スーパー光対応)

SB6141J
(スーパー光対応)

図	前面表示	正常時	説明
1	POWER	緑色点灯	モデムの電源が入っている状態です
2	RECEIVE	青色or緑色点灯	ダウンストリームチャンネルが接続確立済みです
3	SEND	緑色点灯	アップストリームチャンネルが接続確立済みです
4	ONLINE	緑色点灯	モデム接続作業が完了（通信可能）です
5	LINK	青色点灯or点滅 橙色点灯or点滅	青色:1G のリンク速度で端末と接続しています。 橙色:10/100M のリンク速度で端末と接続しています。

※ 正常動作時は上段から4つのランプが点灯（POWER、RECEIVE、SEND、ONLINE）し、ケーブルモデムがデータを転送している間はPC/ACTIVITYランプが点滅します。

《ランプ異常時の対応方法》

■POWER→消灯の場合

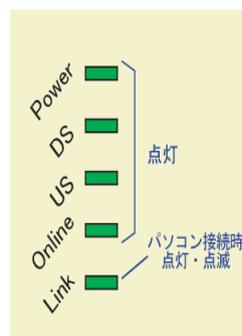
ケーブルモデムの電源が入っていないか、電源ケーブルに異常がある可能性があります。コンセントから電源ケーブルの接続を確認してください。電源ケーブルに異常がある場合は、当社までご連絡ください。

■RECEIVE、SEND、ONLINE→消灯 or 点滅の場合

同軸ケーブルが抜けているか配線の不良、屋外配線に異常がある可能性があります。当社までケーブルモデムのランプ状況をご連絡ください。

■LINK→消灯の場合

LANケーブルがケーブルモデムとパソコン or ルータに接続されていない、LANケーブル、パソコン、ルータに異常がある可能性があります。



CM820

	前面表示	正常時	説明
1	Power	点灯	モデムの電源が入っている状態です
2	DS	点灯	ダウンストリームチャンネルが接続確立済みです
3	US	点灯	アップストリームチャンネルが接続確立済みです
4	Online	点灯	モデム接続作業が完了(通信可能)です
5	Link	点灯or点滅	イーサネットポートの接続確立済みです

※ 正常動作時は上段から4つのランプが点灯(Power、DS、US、Online)し、ケーブルモデムがデータを転送している間はPC/ACTIVITYランプが点滅します。

《ランプ異常時の対応方法》

■Power→消灯の場合

ケーブルモデムの電源が入っていないか電源ケーブルに異常がある可能性があります。コンセントから電源ケーブルの接続を確認してください。電源ケーブルに異常がある場合は、当社までご連絡ください。

■DS、US、Online→消灯 or 点滅の場合

同軸ケーブルが抜けているか配線の不良、屋外配線に異常がある可能性があります。当社までケーブルモデムのランプ状況をご連絡ください。

■Link→消灯の場合

LANケーブルがケーブルモデムとパソコン or ルータに接続されていない、LANケーブル、パソコン、ルータに異常がある可能性があります。

WMTA（ケーブルライン電話専用機器）について

電話用ケーブルモデム

- ・モトローラ製 SB5101NJ
- ・モトローラ製 SB6141J
- ・ARRIS製 CM820



SB5101NJ



SB6141J



CM820

※インターネット用のケーブルモデムと区別するため電話マークのシールが貼ってあるものが電話用ケーブルモデムになります。

WMTA ソフトバンク製 2.0G mini



緑点灯

電源

警告

緑点灯

インターネット

回線

電話

緑点灯

リセット

※正常動作時は、電源、インターネット回線、電話の各ランプが緑色に点灯します。

《接続方法について》

ケーブルモデム（電話用）の背面のLAN ケーブル差込口と WMTA の背面のインターネット回線差込口とをLAN ケーブルで接続してください。

	前面表示	正常時	説明
1	電源	緑色点灯	WMTAの電源が入っている状態です
2	警告	消灯	エラー時は赤点灯します
3	インターネット回線	緑色点灯	橙点灯、橙点滅、消灯時は異常があります
4	電話	緑色点灯	橙点滅、消灯時は異常があります
5	リセット		再起動します

《電話が利用できない場合の対応方法》

■電源ランプが消灯の場合

WMTAの電源が入っていないか電源ケーブルに異常がある可能性があります。コンセントから電源ケーブルの接続を確認してください。

■電話ランプが点滅および消灯の場合（警告ランプが点灯およびインターネットランプ消灯の場合）

ケーブルライン電話がご利用いただけない状態です。エラーが発生した可能性が高いため、一度ケーブルモデムとWMTAの電源を切り、まずはケーブルモデムの電源を入れて、ランプが正常な状態（詳細はケーブルモデムについて参照）になったことを確認し、次にWMTAの電源を入れてください。5分程度経過後に電話ランプが点灯すれば電話機で通話が可能か確認してください。

※上記作業をしても電話ランプが点灯しない場合は当社までご連絡ください。

電話用ケーブルモデム

- ・モトローラ製 SB5101NJ
- ・モトローラ製 SB6141J
- ・ARRIS製 CM820



SB5101NJ

SB6141J

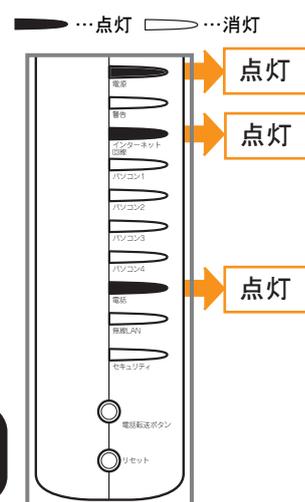
CM820

※インターネット用のケーブルモデムと区別するため電話マークのシールが貼ってあるものが電話用ケーブルモデムになります。

WMTA ソフトバンク製 EV0524(白)or EV0524C(黒)



※正常動作時は、電源、インターネット回線、電話の各ランプが緑色に点灯します。



《接続方法について》

ケーブルモデム（電話用）の背面のLAN ケーブル差込口と WMTA の背面のインターネット回線差込口とを LAN ケーブルで接続してください。

	前面表示	正常時	説明
1	電源	緑色点灯	WMTAの電源が入っている状態です
2	警告	消灯	エラー時に点灯します
3	インターネット回線	緑色点灯or点滅	インターネット回線に接続している状態です
4	パソコン1~4	消灯	使用できません
5	電話	緑色点灯	ケーブルライン電話が利用可能な状態です
6	無線LAN	消灯	使用できません
7	セキュリティ	消灯	使用できません

※WMTAにはパソコン1~4および無線LAN、セキュリティなどの機能の記載がありますが、当社では電話専用の機器として取り扱うため、LANポートや無線LAN機能はご利用いただけません。WMTAではインターネットをご利用できませんのでご注意ください。

《電話が利用できない場合の対応方法》

- 電源ランプが消灯の場合
WMTAの電源が入っていないか電源ケーブルに異常がある可能性があります。コンセントから電源ケーブルの接続を確認してください。
- 電話ランプが点滅および消灯の場合（警告ランプが点灯およびインターネットランプ消灯の場合）
ケーブルライン電話がご利用いただけません。エラーが発生した可能性が高いため、一度ケーブルモデムとWMTAの電源を切り、まずはケーブルモデムの電源を入れて、ランプが正常な状態（詳細はケーブルモデムについて参照）になったことを確認し、次にWMTAの電源を入れてください。5分程度経過後に電話ランプが点灯すれば電話機で通話が可能か確認してください。

※上記作業をしても電話ランプが点灯しない場合は当社までご連絡ください。

インターネットの設定 無線接続

Windows 10の設定方法



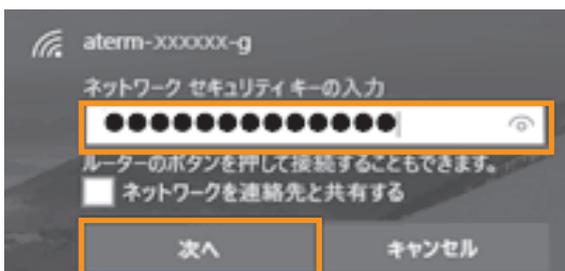
デスクトップ画面右下のタスクバーに表示されている『Wi-Fi』アイコンをクリックしてください



表示のWi-Fiの中から、『接続したいネットワーク名 (SSID)』をクリックし、『接続』をクリックしてください。

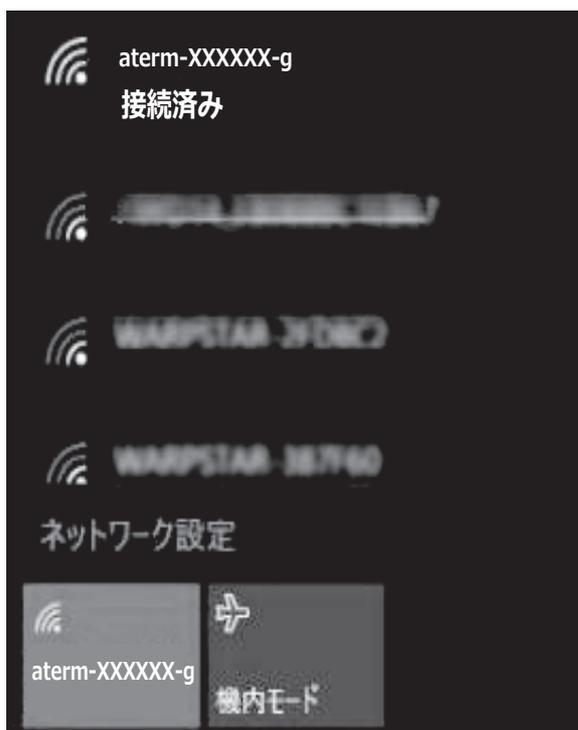


※
「ネットワーク名 (SSID)」と「セキュリティキー (暗号化キー)」はご利用の無線ルーターの本体裏面や底面に記載されている場合があります。
(例はNECの無線ルーター場合です)



『セキュリティキー』を入力し、『次へ』をクリックしてください。

ご利用無線ルーターによってはセキュリティキーの入力をせず接続用のボタンを押すことで接続設定できるものもあります。NECの「らくらくスタート」、Buffaloの「AOSS」など、機器メーカーによって名称やボタンの位置、接続方法が異なります。詳細な接続方法は機器メーカーにお問合せください。



選択したネットワーク名（SSID）が【接続済み】になっていることを確認してください。

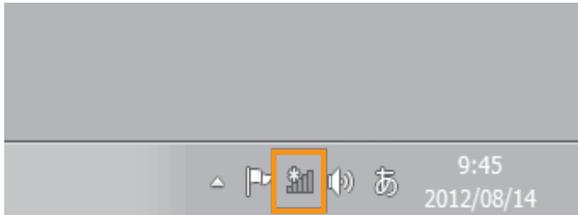
以上で設定は完了です。

インターネットに接続できるか確認してください。

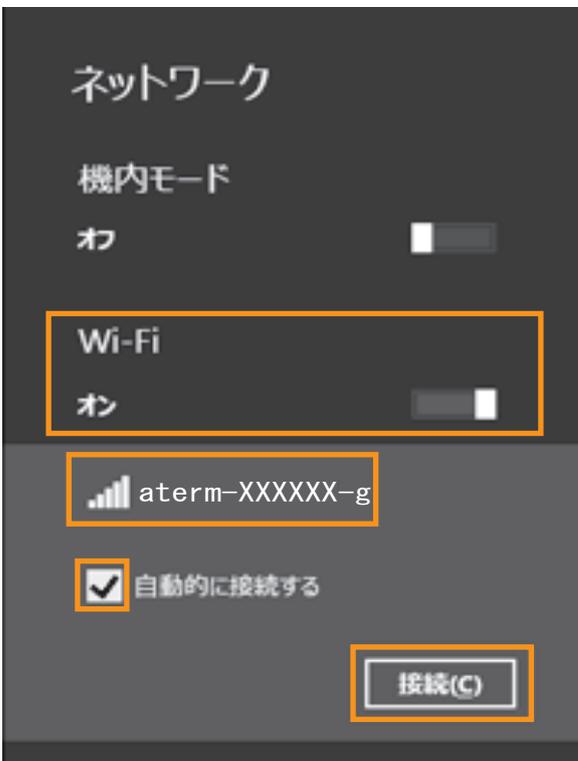
Windows 8/8.1の設定方法

キーボードの「Windowsキー」を押しながら「Dキー」を押してデスクトップを押してデスクトップ画面を表示する

※スタート画面が表示されている場合の操作方法です。
デスクトップ画面が表示されている場合は次へ。



デスクトップ画面右下のタスクバーに表示されている『Wi-Fi』アイコンをクリックしてください。



画面右端からネットワーク設定項目がスライドして来ます。Wi-Fiのスイッチがオンになっていることを確認してください。

表示のWi-Fiの中から、『接続したいネットワーク名(SSID)』をクリックし、『接続』をクリックしてください。

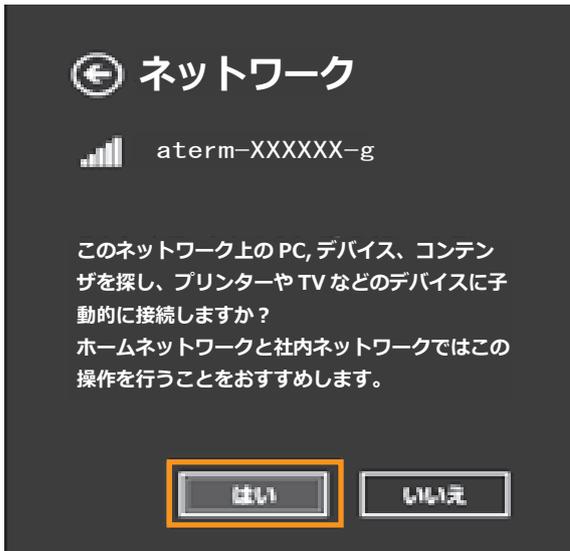


※
「ネットワーク名(SSID)」と「セキュリティキー(暗号化キー)」はご利用の無線ルーターの本体裏面や底面に記載されている場合があります。
(例はNECの無線ルーター場合です)

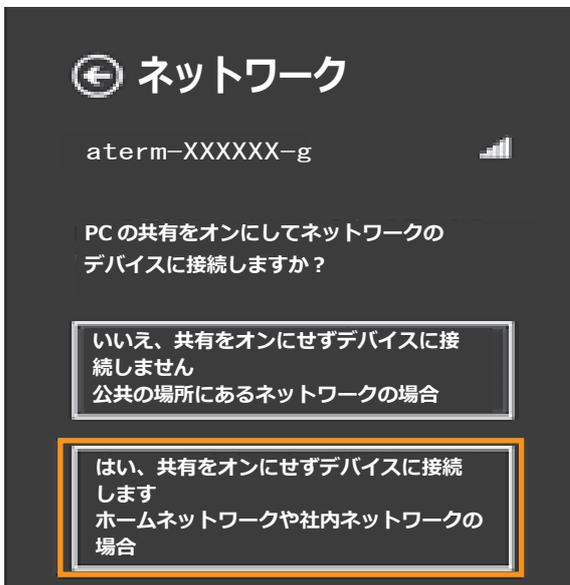


『セキュリティキー』を入力し、『次へ』をクリックしてください。

ご利用無線ルーターによってはセキュリティキーの入力をせず接続用のボタンを押すことで接続設定できるものもあります。NECの「らくらくスタート」、Buffaloの「AOSS」など、機器メーカーによって名称やボタンの位置、接続方法が異なります。詳細な接続方法は機器メーカーにお問合せください。



もしくは



左図の選択画面が表示されたら、ホームネットワークを使用する場合は「はい」公共 Wi-Fi を使用する場合は「いいえ」をクリックしてください。

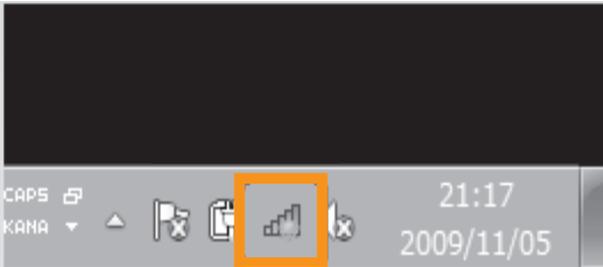


選択したネットワーク名 (SSID) が【接続済み】になっていることを確認してください。

以上で設定は完了です。

インターネットに接続できるか確認してください。

Windows 7の設定方法

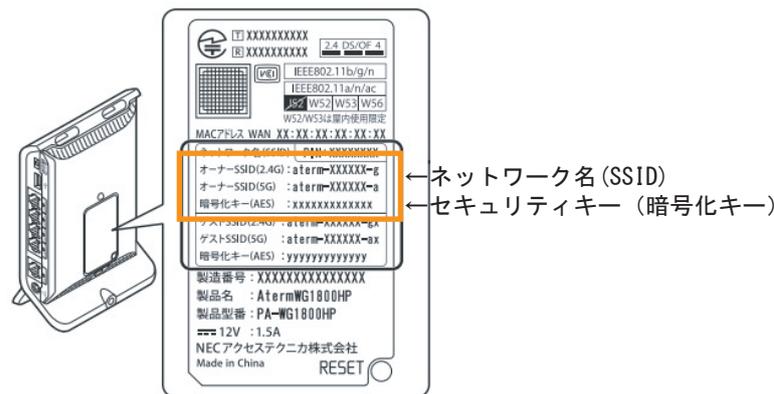


デスクトップ画面右下のタスクバーに表示されている『Wi-Fi』アイコンをクリックしてください。

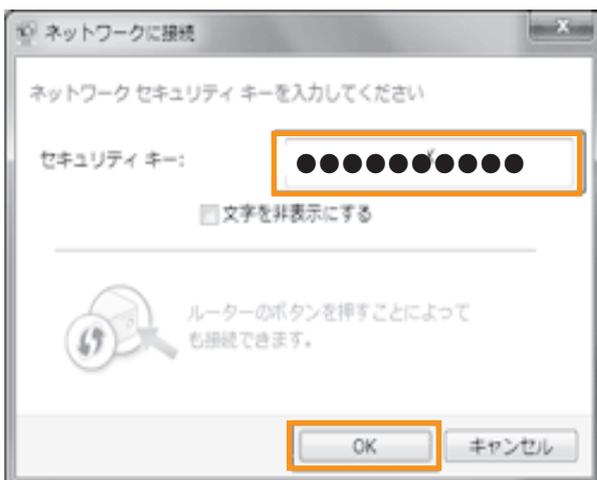


表示のWi-Fiの中から『接続したいネットワーク名 (SSID)』をクリックし、『接続』をクリックしてください。

例



※
「ネットワーク名 (SSID)」と「セキュリティキー (暗号化キー)」はご利用の無線ルーターの本体裏面や底面に記載されている場合があります。
(例はNECの無線ルーター場合です)



『セキュリティキー』を入力し、『OK』をクリックしてください。

ご利用無線ルーターによってはセキュリティキーの入力をせず接続用のボタンを押すことで接続設定できるものもあります。NECの「らくらくスタート」、Buffaloの「AOSS」など、機器メーカーによって名称やボタンの位置、接続方法が異なります。詳細な接続方法は機器メーカーにお問合せください。



選択したネットワーク名（SSID）が【接続】になっていることを確認してください。

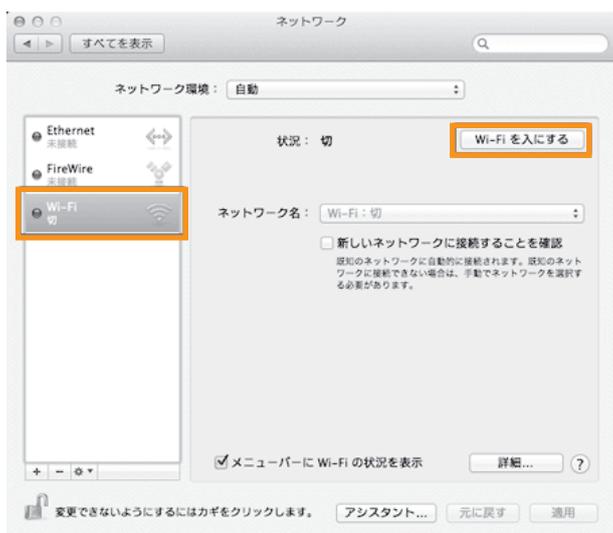
以上で設定は完了です。

インターネットに接続できるか確認してください。

Mac OS Xの設定方法



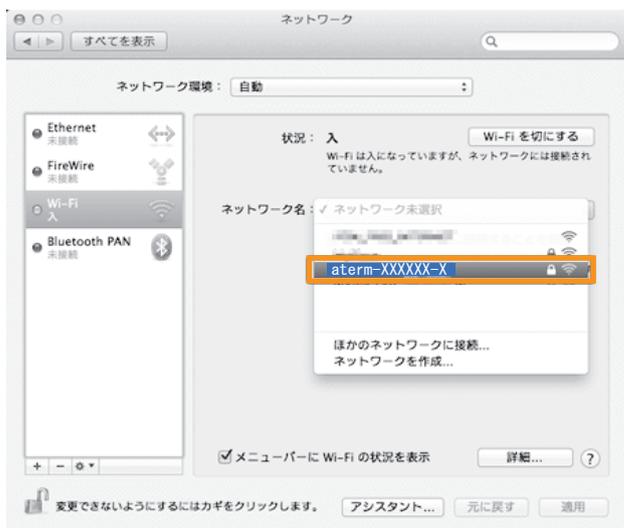
デスクトップ画面左上の表示されている
アップルメニュー  から『システム環境設定...』
をクリックしてください。



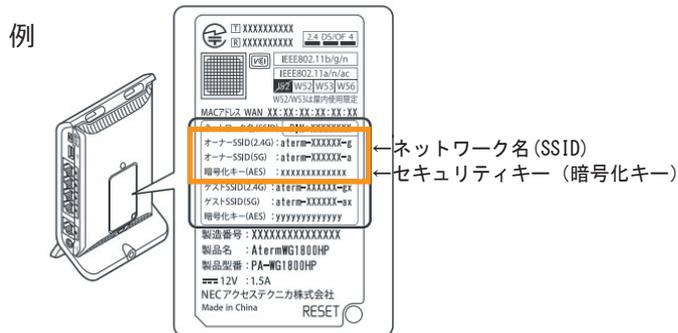
システム環境設定ウインドウの『ネットワーク
アイコン』をクリックしてください。



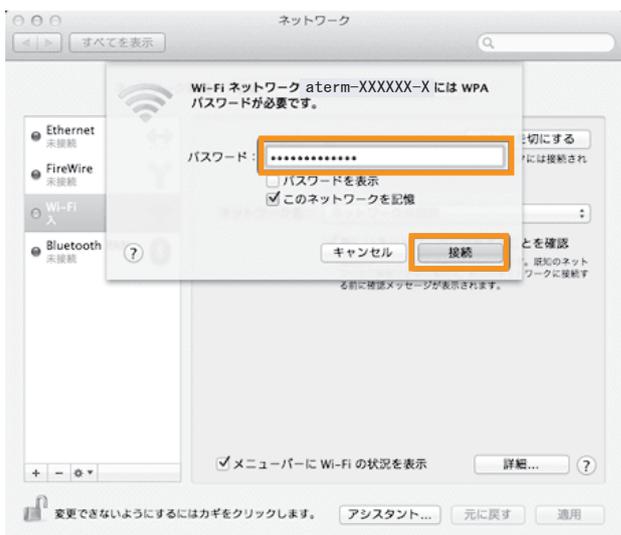
左メニュー内の『Wi-Fi』をクリックし、右上の
『Wi-Fiを入にする』をクリックしてください。



ネットワーク名右側の上下の三角をクリックしてください。ネットワーク名がプルダウン表示されますので、『接続したいネットワーク名 (SSID)』をクリックしてください。



※
「ネットワーク名 (SSID)」と「セキュリティキー(暗号化キー)」はご利用の無線ルーターの本体裏面や底面に記載されている場合が多いです。
(例はNECの無線ルーター場合です)



『セキュリティキー』を入力し、『接続』をクリックしてください。



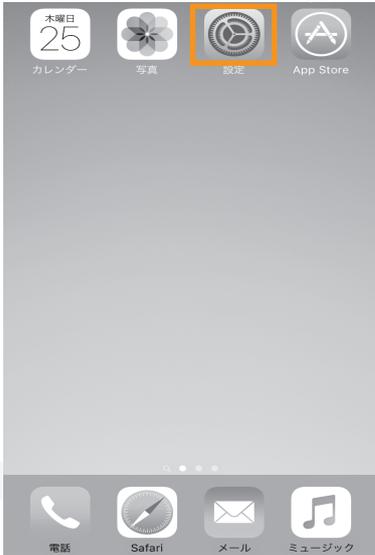
状況：が【接続済み】になっていることを確認し、右下の『適用』をクリックしてください。

以上で設定は完了です。

インターネットに接続できるか確認してください。

iPad/iPhoneの設定方法

※お使いの機種バージョンによっては若干画面が異なる場合がありますのでご了承下さい。



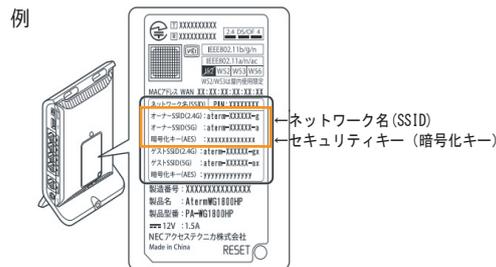
『設定』アイコンを選択してください。



『Wi-Fi』を選択してしてください。



Wi-FiのスライドスイッチがOFFの場合はONにしてください。
表示されたWi-Fiの中から、『接続したいネットワーク名(SSID)』を選択してください。



※
「ネットワーク名 (SSID)」と「セキュリティキー(暗号化キー)」はご利用の無線ルーターの本体裏面や底面に記載されている場合があります。
(例はNECの無線ルーター場合です)

『セキュリティキー』を入力し、『接続』を選択してください。



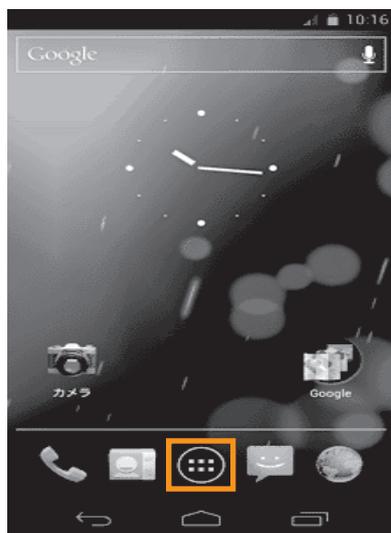
本体画面の左上部にWi-Fiマーク  がついていることを確認してください。



以上で完了です。
インターネットに接続できるか確認してください。

Androidの設定方法

※お使いの機種バージョンによっては若干画面が異なる場合がありますのでご了承下さい。



『メニューアイコン』を選択してください。



『設定アイコン』を選択してください。

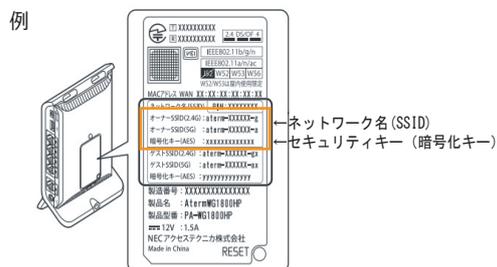


『Wi-Fi』を選択してしてください。



Wi-FiのスライドスイッチがOFFの場合はONにしてください。

表示されたWi-Fiの中から、『接続したいネットワーク名(SSID)』を選択してください。



※
「ネットワーク名 (SSID)」と「セキュリティキー (暗号化キー)」はご利用の無線ルーターの本体裏面や底面に記載されている場合が多いです。
(例はNECの無線ルーター場合です)



セキュリティキーを入力し、『接続』を選択してください。



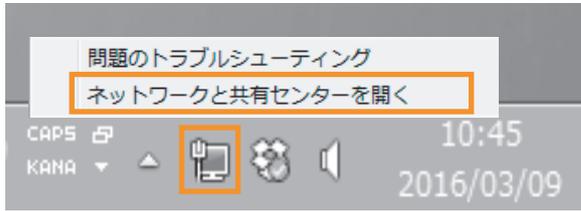
【接続済み】になっていることを確認してください。

以上で完了です。
インターネットに接続できるか確認してください。

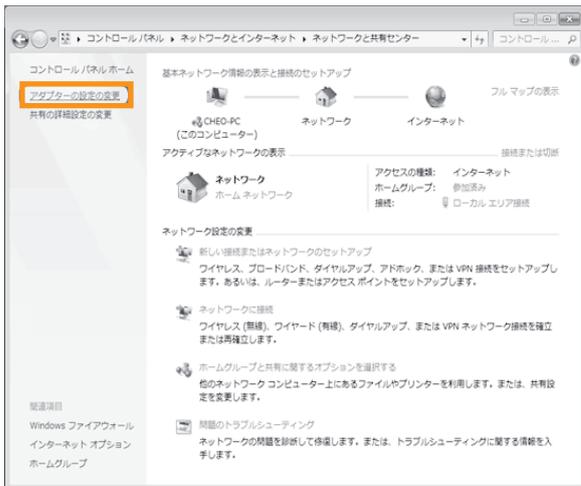
インターネットの設定 有線接続

Windows 7/8/10の設定方法

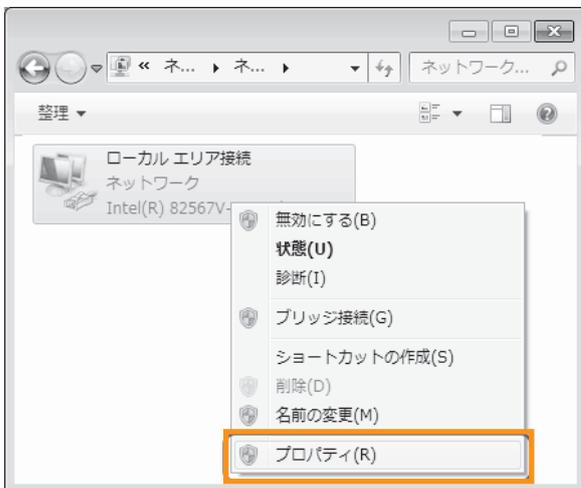
※有線での接続の場合、LANケーブルを接続していただきましたら、基本的にはパソコンの設定は不要でインターネットの接続が可能です。他社回線から当社に切替の場合、設定が必要な場合がございます。



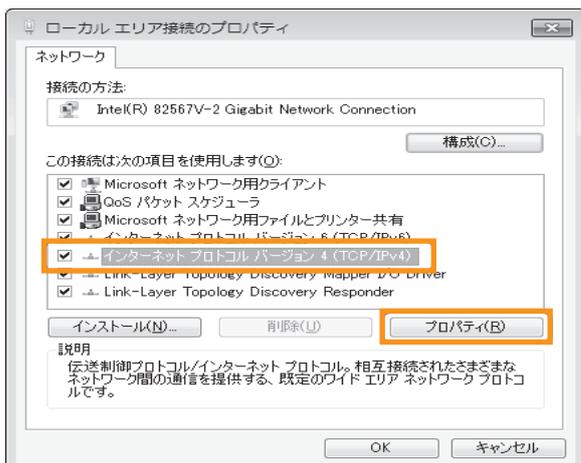
デスクトップ画面右下のタスクバーに表示されている『ネットワーク』アイコン  を右クリックし、『ネットワークと共有センター』をクリックしてください。



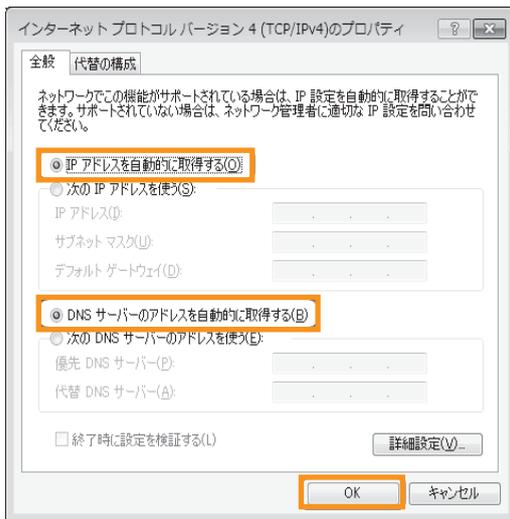
『アダプターの設定の変更』をクリックしてください。



『ローカルエリア接続（もしくはイーサネット）』を右クリックし、『プロパティ』をクリックしてください。



『インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IP)』をクリックし、『プロパティ』をクリックしてください。

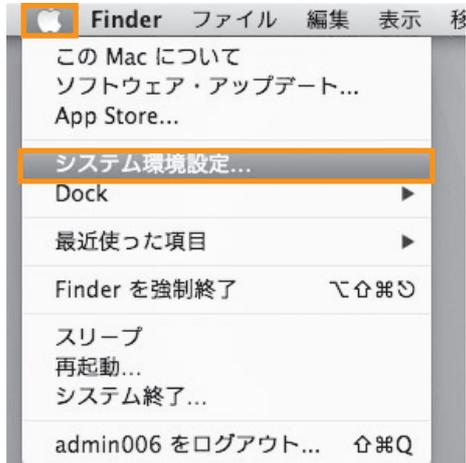


『IP アドレスを自動取得に設定する』と
『DNS サーバーのアドレスを自動取得に取得する』の
2つの項目が選択されていることを確認し、『OK』を
クリックしてください。

以上で設定は完了です。

インターネットに接続できるか確認してください。

Mac OS Xの設定方法

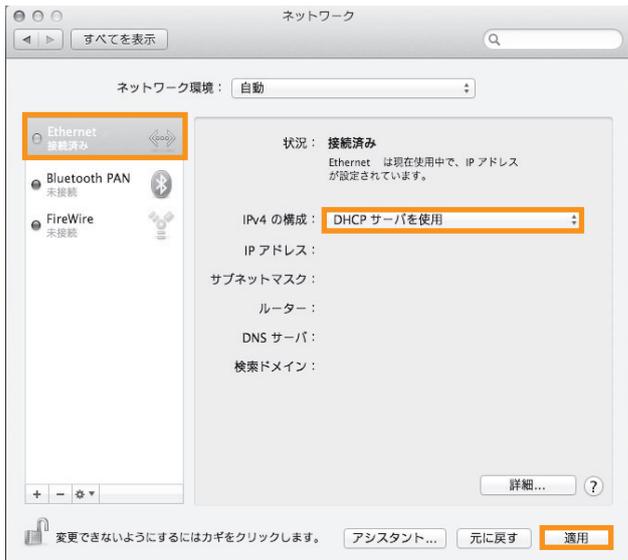


画面左上にある[Appleマーク]を選択し、[システム環境設定...]にカーソル(矢印)をあわせてクリックして下さい。画面下にある[Dock]からもクリックで起動できます。

[Dock]から起動する場合



[システム環境設定]のウィンドウが開きますので、[ネットワーク]をクリックして下さい。



『Ethernet』を選択しIPv4の構成を『DHCPサーバを使用』にして、[適用]ボタンをクリックしてください。

残っている設定画面を閉じてください。

以上で完了です。

インターネットに接続できるか確認してください。

インターネット お申し込み通知書

当社、インターネットお申し込み後にお送りしております「お申し込み通知書」は下記のとおりです。「お申し込み通知書」は加入時期によって書式が異なる場合があります。

重要です 大切に保管してください

様

(株)ラッキータウンテレビ
サポートセンター
TEL : 0594-27-6677

インターネットサービス登録完了のお知らせ

拝啓 このたびは弊社インターネットサービスにお申し込みいただき、誠にありがとうございます。登録が完了いたしましたので、下記のとおりご案内させていただきます。尚、ご不明な点をご遠慮なくお問い合わせください。今後ともよろしくお願い申し上げます。

記

ユーザー番号

契約日

- | | | |
|---|-------------|--|
| ① | Mail アドレス | 〇〇〇〇@intsurf.ne.jp |
| ② | Mail アカウント | 〇〇〇〇 |
| ③ | Mail パスワード | * * * * |
| ④ | SMTP サーバー | mail.intsurf.ne.jp ←送信メールサーバー |
| ⑤ | POP3 サーバー | pop.intsurf.ne.jp ←受信メールサーバー |
| ⑥ | NEWS サーバー | |
| ⑦ | WWW サーバー | www.intsurf.ne.jp |
| ⑧ | プロキシサーバー | |
| ⑨ | ホームページアドレス | 〇〇〇〇@intsurf.ne.jp |
| ⑩ | ホームページアカウント | http://www.intsurf.ne.jp/~〇〇〇〇/
※〇〇〇〇はMailアカウントになります。 |
| ⑪ | ホームページパスワード | |

メールソフトの設定

Microsoft Outlook 2016・2019の設定方法

※お使いのOfficeバージョンによっては若干画面が異なる場合がありますのでご了承下さい。
Microsoft Outlook 2016・2019 を起動します。この時点で、『Microsoft Outlook スタートアップ』画面が表示されるかどうかで手順が異なります。

【Microsoft Outlook スタートアップが表示される場合】



左記の画面が表示されましたら『メールアドレス』の欄にお客様のメールアドレスを入力し、『詳細オプション』をクリックします。
『自分で自分のアカウントを手動で設定』にチェックをつけ、『接続』をクリックします。

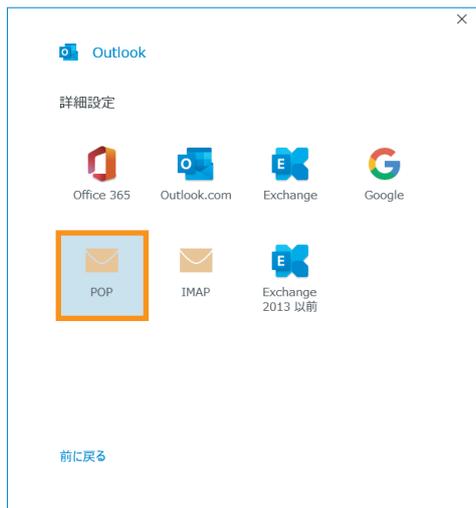
【Microsoft Outlook スタートアップが表示されない場合】



左記の画面が表示されましたら、メニューバーの『ファイル』をクリックし、『情報』を選択した後、右側にある『アカウント追加』をクリックします。

スタートアップが表示されるので、上記の通りに次の手順に進んでください。

メールソフトの設定



『詳細設定』の画面で、『POP』をクリックします。



『POP アカウントの設定』画面で、下記を参考に情報を入力し、『次へ』をクリックします。

◆受信メール

- サーバー : pop.intsurf.ne.jp
- ポート : 110
- このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 : チェックしません
- セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 : チェックしません

◆送信メール

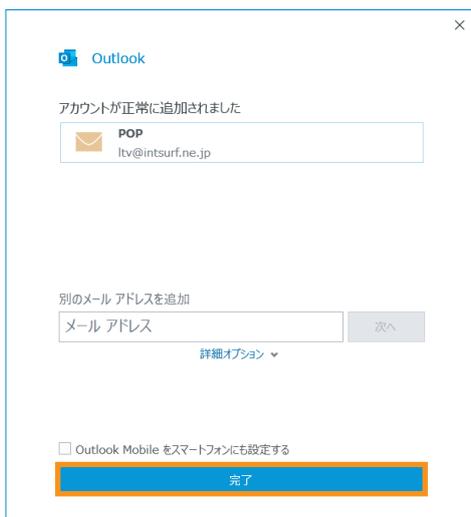
- サーバー : mail.intsurf.ne.jp
- ポート : 587
- 暗号化方法 : なし
- セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 : チェックしません

◆メッセージ配信

- 既存のデータファイルを使用 : チェックしません



『POP アカウントの設定』画面で、メールのパスワードを入力し、接続をクリックします。



アカウントが正常に追加されたら『完了』をクリックして設定終了となります。

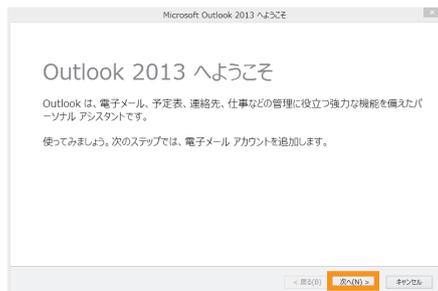
メールソフトの設定

Microsoft Outlook 2013の設定方法

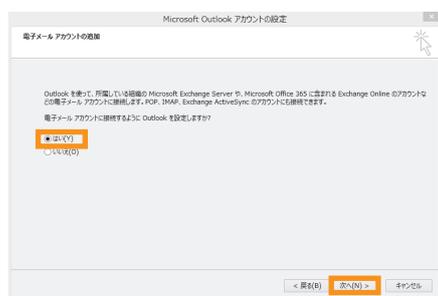
※お使いのOfficeバージョンによっては若干画面が異なる場合がありますのでご了承下さい。

Microsoft Outlook 2013 を起動します。この時点で、『Microsoft Outlook 2013 スタートアップ』画面が表示されるかどうかで手順が異なります。

【Microsoft Outlook 2013 スタートアップが表示される場合】



左記の画面が表示されましたら『次へ (N)』をクリックします。



『電子メール アカウント』の画面で『はい (Y)』にチェックをつけ、『次へ (N)』をクリックします。

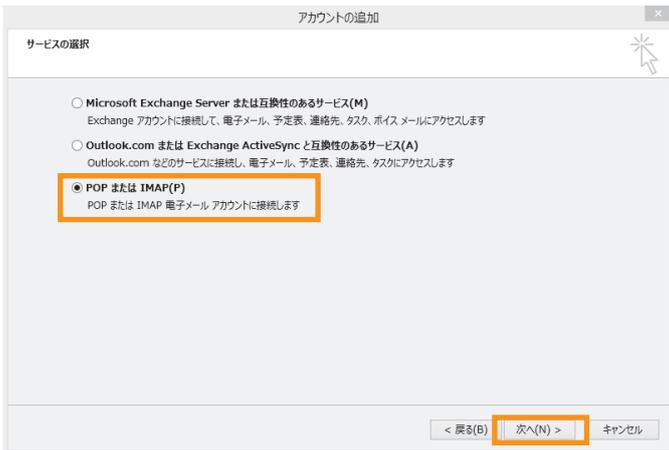
【Microsoft Outlook 2013 スタートアップが表示されない場合】



左記の画面が表示されましたら、メニューバーの『ファイル』をクリックし、『情報』を選択した後、右側にある『アカウント追加』をクリックして下さい。



『自動アカウント セットアップ』の画面で『自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定) (M)』にチェックをつけ、『次へ (N)』をクリックします。



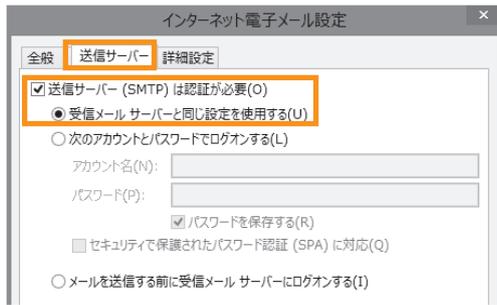
『サービスの選択』の画面で『POP または IMAP (P)』にチェックをつけ、『次へ (N)』をクリックします。



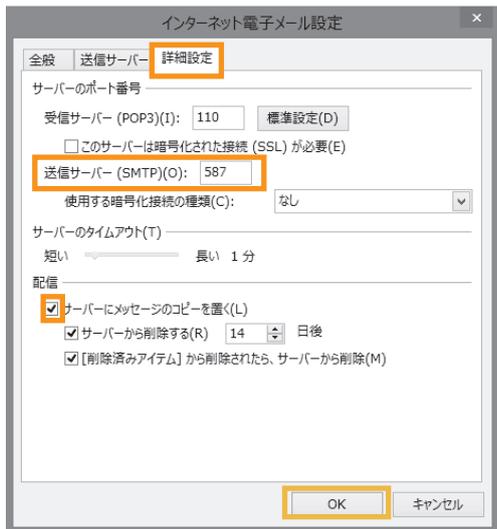
左記の画面にて下記を参考に情報を入力し、『次へ (N)』をクリックします。

- ◆ユーザー情報
 - 名前 (Y) : お客様のお名前
 - 電子メールアドレス (E) : お客様のメールアドレス
- ◆サーバー情報
 - アカウントの種類 (A) : POP3
 - 受信メールサーバー (I) : pop. intsurf. ne. jp
 - 送信メールサーバー (SMTP) (O) : mail. intsurf. ne. jp
- ◆メール サーバーへのログオン情報
 - アカウント名 (U) : メールアドレスの@より前の部分
 - パスワード (P) : メールのパスワード
 - パスワードを保存する (R) : チェックします ※任意
 - メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください (Q) : チェックしません
- ◆アカウント設定のテスト
 - [アカウント設定のテスト] : クリックしません
 - [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする (S) : チェックします
- ◆新しいメッセージの配信先
 - 新しい Outlook データファイル (W) : チェックします ※任意

入力が完了したら、『詳細設定 (M)』をクリックします。



『送信サーバー』をクリックし、『送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (O)』にチェックを入れ、『受信メールサーバーと同じ設定を使用する (U)』を選択します。



『詳細設定』をクリックし、『送信サーバー (SMTP) (O)』に 587 と入力します。

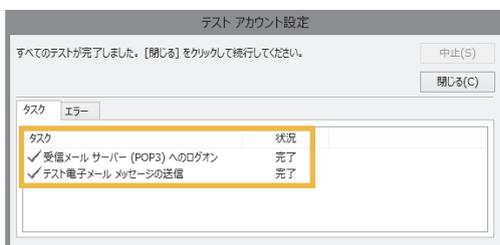
『サーバーにメッセージのコピーを置く (L)』はチェックをはずします。

(※複数のパソコンで、同じメールを受信したいときにはチェックを入れます。ただし、サーバーにコピーが溜まるとサーバーが一杯になり、メールが受信できなくなる可能性がありますのでご注意ください。) 入力後、『OK』をクリックします。



『POP と IMAP のアカウント設定』の画面に戻ります。

『次へ (N)』をクリックします。



テストアカウント設定が正常に完了しましたら『閉じる (C)』をクリックします。



『完了』をクリックして設定終了となります。

Microsoft Outlook 2010の設定方法

※お使いのOfficeバージョンによっては若干画面が異なる場合がありますのでご了承下さい。

Microsoft Outlook 2010 を起動します。この時点で、『Microsoft Outlook 2010 スタートアップ』画面が表示されるかどうかで手順が異なります。

【Microsoft Outlook 2010 スタートアップが表示される場合】



左記の画面が表示されましたら『次へ (N)』をクリックします。

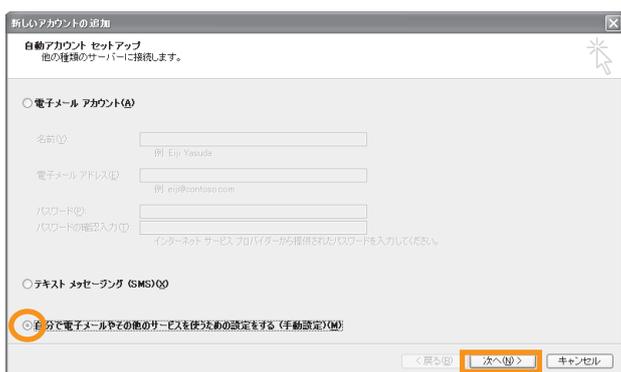


『電子メール アカウント』の画面で『はい (Y)』にチェック をつけ、『次へ (N)』をクリックします。

【Microsoft Outlook 2010 スタートアップが表示されない場合】

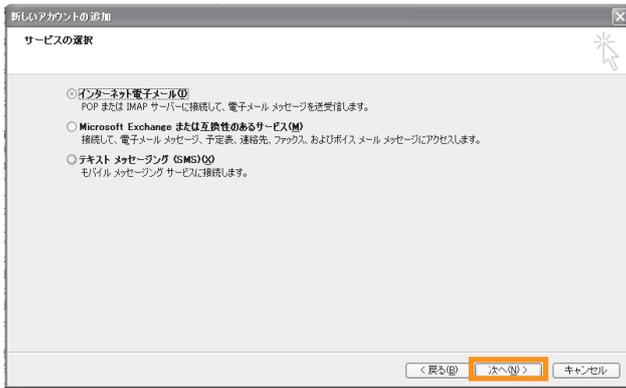


左記の画面が表示されましたら、メニューバーの『ファイル』をクリックし、『情報』を選択した後、右側にある『アカウント追加』をクリックして下さい。



『自動アカウント セットアップ』の画面で『自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)』にチェックをつけ、『次へ (N)』をクリックします。

メールソフトの設定



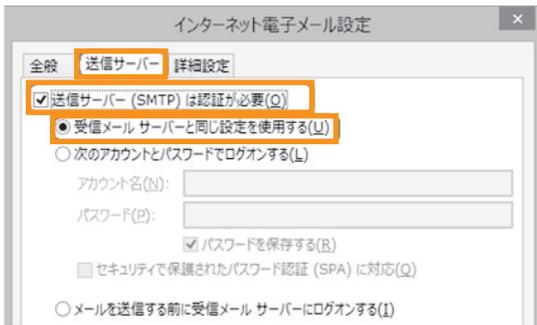
『サービスの選択』の画面で『インターネット電子メール (I)』にチェックをつけ、『次へ (N)』をクリックします。



左記の画面にて下記を参考に情報を入力し、『次へ (N)』をクリックします。

- ◆ユーザー情報
 - 名前 (Y) : お客様のお名前
 - 電子メールアドレス (E) : お客様のメールアドレス
- ◆サーバー情報
 - アカウントの種類 (A) : POP3
 - 受信メールサーバー (I) : pop. intsurf. ne. jp
 - 送信メールサーバー (SMTP) (O) : mail. intsurf. ne. jp
- ◆メールサーバーへのログオン情報
 - アカウント名 (U) : メールアドレスの@より前の部分
 - パスワード (P) : メールのパスワード
 - パスワードを保存する (R) : チェックします ※任意
 - メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください (Q) : チェックしません
- ◆アカウント設定のテスト
 - [アカウント設定のテスト] : クリックしません
 - [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする (S) : チェックします
- ◆新しいメッセージの配信先
 - 新しい Outlook データファイル (W) : チェックします ※任意

入力が完了したら、『詳細設定 (M)』をクリックします。



『送信サーバー』をクリックし、『送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (O)』にチェックを入れ『受信メールサーバーと同じ設定を使用する (U)』を選択します。



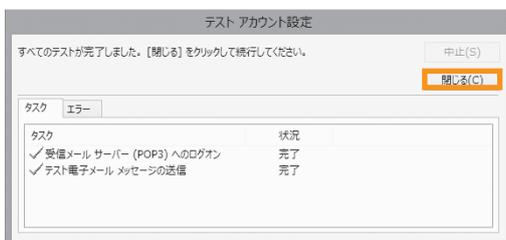
『詳細設定』をクリックし、『送信サーバー (SMTP) (O)』に 587 と入力します。

『サーバーにメッセージのコピーを置く (L)』はチェックをはずします。

(※複数のパソコンで、同じメールを受信したいときにはチェックを入れます。ただし、サーバーにコピーが溜まるとサーバーが一杯になり、メールが受信できなくなる可能性がありますのでご注意ください。) 入力後、『OK』をクリックします。



『POP と IMAP のアカウント設定』の画面に戻ります。
『次へ (N)』をクリックします。



テストアカウント設定が正常に完了しましたら『閉じる (C)』をクリックします。



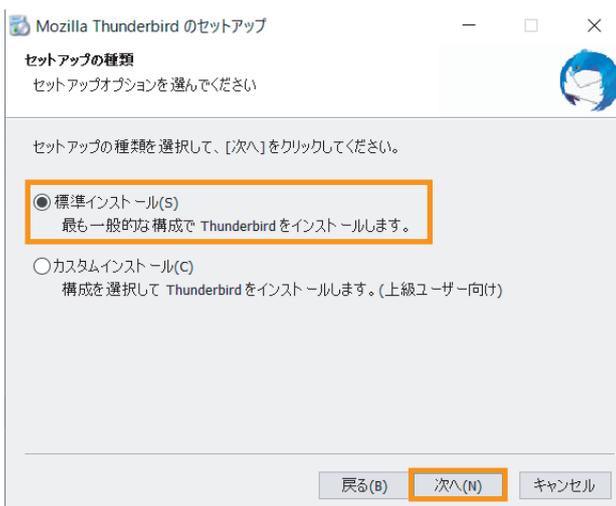
『完了』をクリックして設定終了となります。

Mozilla Thunderbirdの設定方法

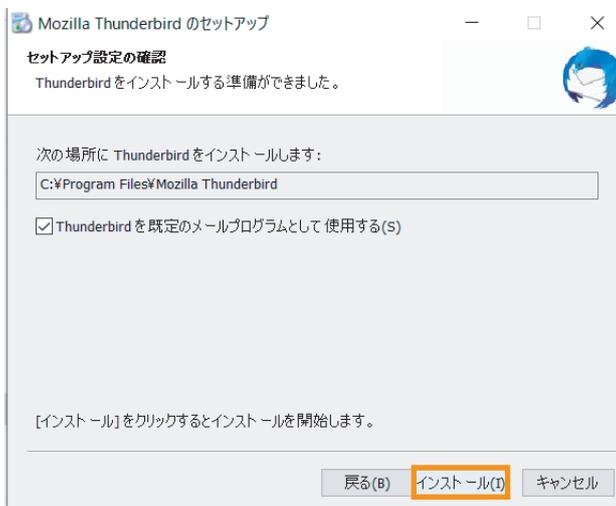
※お使いのバージョンによっては若干画面が異なる場合がありますのでご了承下さい。
※Mozilla Thunderbirdダウンロード先URL : <https://www.thunderbird.net/ja/>



ダウンロードしたThunderbird Setupを起動し『次へ(N)』をクリックします。



セットアップの種類画面で、『標準インストール(S)』を選択して『次へ(N)』をクリックします。



セットアップ設定の確認画面で、『インストール(I)』をクリックします。



インストールが完了すると自動的にセットアップを完了の画面がポップします。左記の画面で『完了(E)』をクリックします。



既存のメールアドレスセットアップ画面で下記を参考に情報を入力し、『続ける(C)』をクリックします。

- | | |
|-------------|---------------|
| ◆あなたのお名前(N) | : お客様のお名前 |
| ◆メールアドレス(E) | : お客様のメールアドレス |
| ◆パスワード(P) | : メールのパスワード |

メールソフトの設定

既存のメールアドレスのセットアップ

既存のメールアドレスのセットアップ
現在のメールアドレスを入力してください

あなたのお名前(N): ラッキーワンテレビ

メールアドレス(E): ltv@intsurf.ne.jp

パスワード(P): ●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

✓ アカウント設定が、一般的なサーバー名で検索したことにより見つかりました。

プロトコル:
 IMAP (リポートフォルダー)
 POP3 (メールをコンピューターに保存)

受信サーバー: POP3 pop.intsurf.ne.jp 接続の保護なし

送信サーバー: SMTP mail.intsurf.ne.jp 接続の保護なし

ユーザー名: ltv

手動設定(M)... キャンセル(A) **完了(D)**

既存のメールアドレスセットアップ画面が左記の画面に変わるので、『POP(メールをコンピューターに保存)]を選択して、『完了(D)]をクリックします。

警告!

受信サーバー設定: pop.intsurf.ne.jp への接続は暗号化されません。
> 技術的な詳細

送信サーバー設定: mail.intsurf.ne.jp への接続は暗号化されません。
> 技術的な詳細

提供された設定を使用して Thunderbird であなたのメールを受信することができます。ただし、これらの接続が不適当でないか、サーバーの管理者またはメールプロバイダーと連絡をとってください。詳しい情報は Thunderbird FAQ をご覧ください。

接続する上での危険性を理解しました(U)

設定変更(S) **完了(D)**

左記の警告画面で『接続する上での危険性を理解しました(U)]にチェックをつけ、『完了(D)]をクリックして設定終了になります。

メールソフトの設定

Mac OS X Mailの設定方法

※お使いのOSバージョンによっては若干画面が異なる場合がありますのでご了承下さい。



Dockから『Mail』をクリックして起動します。



『ファイル』メニューの『アカウントを追加』を選択します。
Mail を最初に起動した場合は、アカウントを追加するように自動的にもとめられます。



『アカウントを追加』画面で『氏名』『メールアドレス』『パスワード』を入力し、『続ける』をクリックして続行します。

『受信用メールサーバ』を次のとおり設定して下さい。

『アカウントの種類』
POPを設定して下さい。

『説明』
○○のアカウントなどのわかりやすい説明を付けます。
説明は何でも構いません。

『受信用メールサーバ』
『pop. intsurf. ne. jp』と入力して下さい。

『ユーザー名』『パスワード』
「お客様通知書」を参考に入力して下さい。

全て入力したら『続ける』をクリックして続行します。



POP サーバー “pop. intsurf. ne. jp” にログインできませんでした。入力したユーザー名とパスワードが正しいことを確認してから、“続ける”をクリックしてください。情報が正しくないと、メッセージを受信できません。] と表示されましたら、『続ける』をクリックします。



『受信メールのセキュリティ』の『SSL を使用』にチェックが入っていないことを確認して『続ける』をクリックして続行します。



『送信用メールサーバ』を次のとおり設定して下さい。

『説明』

〇〇のアカウントなどのわかりやすい説明を付けます。説明は何でも構いません。

『送信用メールサーバ』

『mail.intsurf.ne.jp』と入力します。



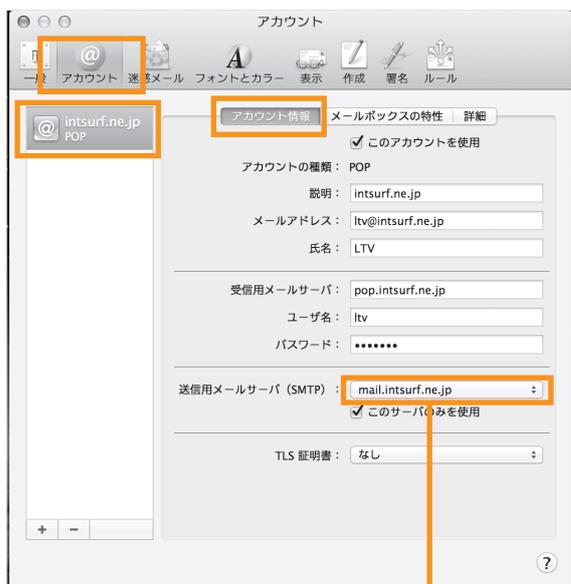
『送信メールのセキュリティ』の『SSL を使用』にチェックが入っていないことを確認して『続ける』をクリックして続行します。



『アカウントの概要』画面で、先ほど設定したアカウントが選択されているのを確認し、『作成』ボタンをクリックします。



メニューバーの『Mail』 - 『環境設定』をクリックします。



『アカウント』画面が表示されます。

『アカウント』をクリックし、左側の『アカウント』欄から作成したアカウントを選択して『アカウント情報』タブをクリックします。

『送信用メールサーバ (SMTP)』のプルダウンメニューをクリックします。

『SMTP サーバリストを編集...』をクリックします。



『アカウント』画面が表示されます。

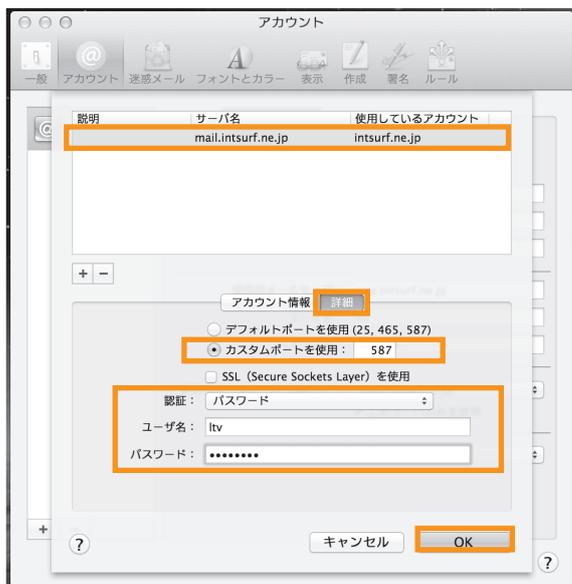
『詳細』をクリックします。

『カスタムポートを使用』を選択し、『587』と入力します。
『SSL (Secure Sockets Layer) を使用』のチェックがない事を確認します。

『認証』のプルダウンメニューをクリックし『パスワード』をクリックします。

『ユーザー名』『パスワード』に「お客様通知書」を参考に入力して下さい。

すべて入力したら『OK』をクリックして、画面を閉じて下さい。これでメールの設定は完了です。



メールソフトの設定

iPad/iPhoneのメール設定方法

※お使いの機種バージョンによっては若干画面が異なる場合がありますのでご了承下さい。



ホームスクリーンから『設定』ボタンを選択します。



『メール/連絡先/カレンダー』を選択し、『アカウントを追加』を選択します。



アカウントの種類のところ『その他』を選択します。



『新規アカウント』の画面が出ますので、『お申し込み通知書』をご用意いただき、お客様の『名前』『電子メールアドレス』『パスワード』を入力します。

入力が終わったら、『次へ』を選択します。

キャンセル **新規アカウント** 保存

IMAP **POP**

名前 ラッキータウンテレビ
メール ****@intsurf.ne.jp
説明 intsurf.ne.jp

受信メールサーバ

ホスト名 pop.intsurf.ne.jp
ユーザ名 ****
パスワード ●●●●●●

送信メールサーバ

ホスト名 mail.intsurf.ne.jp
ユーザ名 ****
パスワード ●●●●●●

新規アカウント画面が開きましたら、『POP』を選択し、下記の通り入力します。

- ◆受信メールサーバ
ホスト名 : pop.intsurf.ne.jp
ユーザ名 : Mailアカウント名
パスワード : メールのパスワード
- ◆送信メールサーバ
ホスト名 : mail.intsurf.ne.jp
ユーザ名 : Mailアカウント名
パスワード : メールのパスワード

入力が完了しましたら保存を選択します。

検証中

名前 ラッキータウンテレビ
メール ****@intsurf.ne.jp
説明 intsurf.ne.jp

受信メールサーバ

ホスト名 SSLで接続できません
 アカウントをSSLなしで設定しますか?
ユーザ名 はい いいえ
パスワード ●●●●●●

送信メールサーバ

ホスト名 mail.intsurf.ne.jp
ユーザ名 ****
パスワード ●●●●●●

『検証中』と表示されたままの状態が1~2分続き、その後に『SSLで接続できません アカウントをSSLなしで設定しますか?』と表示されますので、『はい』を選択します。同じことがもう一回続きますので、また『はい』を選択します。

これで設定終了となります。



メールの送受信を行うには、ホーム画面にてメールのアイコンを選択します。

Androidのメールの設定方法

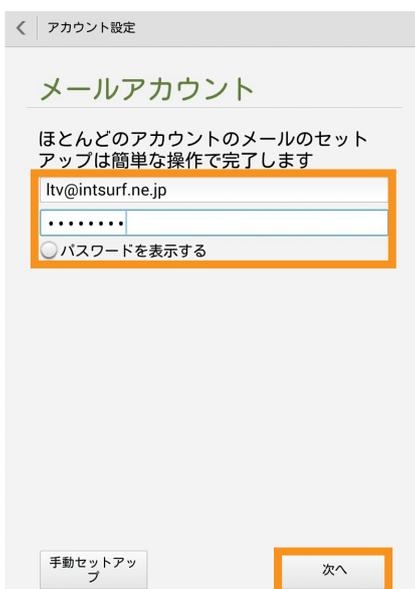
※お使いの機種バージョンによっては若干画面が異なる場合がありますのでご了承下さい。



ホーム画面から『メール』アプリを選択します。
※他に『GMail』といったアイコンがありますが、今回は関係ありません。



『アカウントを追加』の画面から『その他』を選択します。



『アカウント設定』の画面が出ますので、
『お申し込み通知書』をご用意いただき、
お客様の『電子メールアドレス』『パスワード』
を入力します。

入力が終わったら、『次へ』を選択します。



『アカウントのタイプ』のところで『POP3』を
選択します。



『受信サーバーの設定』の画面が出ますので、下記の内容
を修正・確認してください。

ユーザー名 : @intsurf.ne.jp部分を削除します

パスワード : 入力済み

サーバー : pop.intsurf.ne.jp になっていればOK

ポート : 110 になっていればOK

入力が終わったら、『次へ』を選択します。

アカウント設定

送信サーバーの設定

SMTPサーバー smtp.intsurf.ne.jp を
mail.intsurf.ne.jp mail.intsurf.ne.jp に変更

ポート 25 を 587 に変更

セキュリティの種類
なし

サインイン必須

ユーザー名
 @intsurf.ne.jp 部分削除

パスワード
 確認

パスワードを表示する

戻る 次へ

『受信サーバーの設定』の画面が出ますので、
下記の内容を修正・確認してください。

SMTPサーバー : mail.intsurf.ne.jpに変更します
ポート : 587 に変更します
ユーザー名 : @intsurf.ne.jp部分を削除します
パスワード : 入力済み

入力が終わったら、『次へ』を選択します。

アカウントの設定

受信トレイを確認する頻度

メール着信時に通知

このアカウントからメールを同期する

戻る 次へ

『受信トレイを確認する頻度』等については
必要に応じてチェックを入れます。
特に変更がなければ、『次へ』を選択します。

アカウント設定

アカウントの設定が完了しました。メールが利用できます。

このアカウントに名前を付ける（省略可）：

あなたの名前（送信メールに表示されます）

完了

これでアカウントの設定は完了です。

web mailの利用方法

webmailとは？
 メールソフトを利用しなくてもインターネットができる環境があればブラウザから〇〇〇〇@intsurf.ne.jp宛に届いたメールを送受信することができるサービスです。

スーパー光コース 通信速度をより重視したい方に！ 160Mbps 5,100円/月

ハイ・スピードコース プライベートからビジネスまで使う方が多い方に！ 40Mbps 4,752円/月

レギュラーコース 動画の視聴も音楽も快適にダウンロードしたい方に！ 12Mbps 3,800円/月

エコノミーコース ホームページ閲覧もメールもリーズナブルに楽しみたい方に！ 4Mbps 2,880円/月

TVとのセット割引

お問い合わせ
受付時間/ 9:00-17:00
TEL 0594-24-0001

お申し込み

各種サービスの追加・変更

複数台のパソコン接続OK!

1つの契約でモデム1台の設置となります。
 無線LAN (WiFi) ルータをお客様の方で準備いただくこと、無線環境でインターネットをしたり、複数台の端末で同時にインターネットをご利用いただけます。

モデム パソコン モデム+無線ルータ パソコン

パソコン、スマートフォン、ゲーム機などの接続

https://webmail.intsurf.ne.jp/へ
 アクセスするか、インターネットから当社のホームページを検索し、左記のとおりインターネットページの右側の『intsurf webmail』ボタンをクリックします。

ラッキータウンテレビWebmail

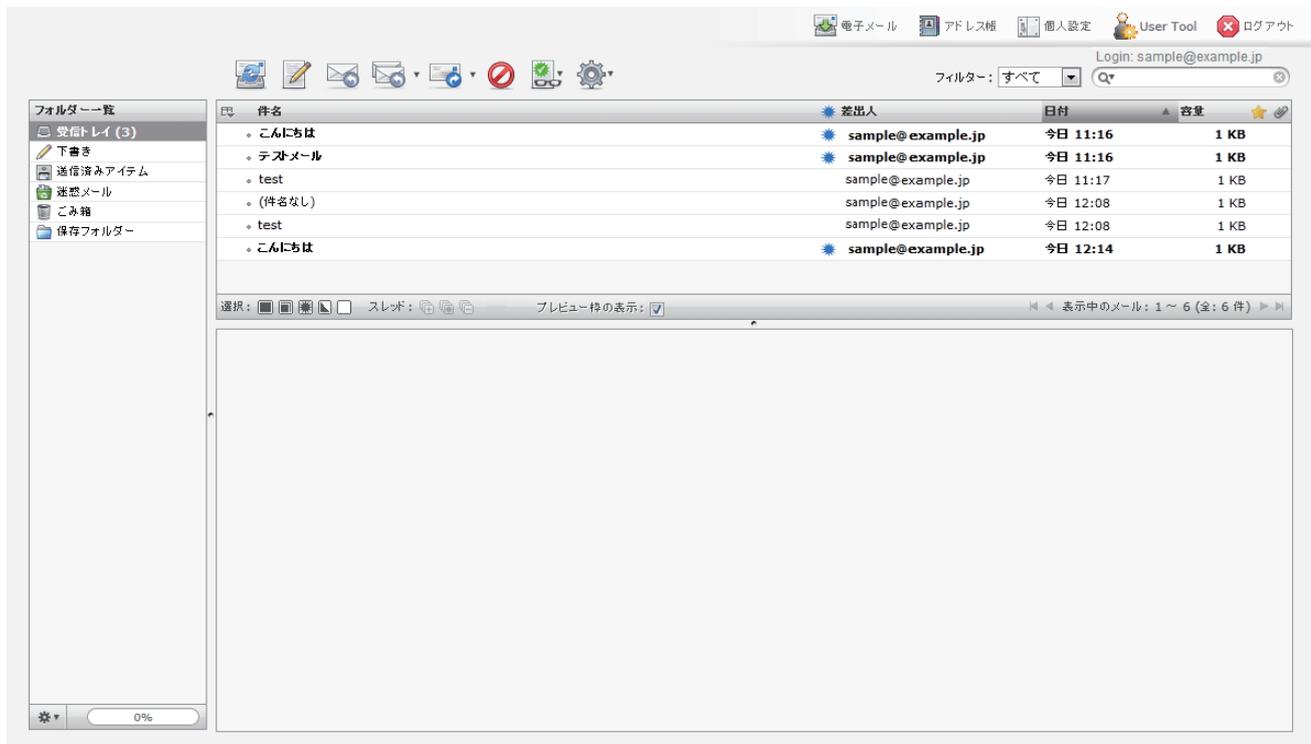
メールアドレス

パスワード

※メールアドレスは「メールアドレス@intsurf.ne.jp」の様に@を含めたメールアドレス全体をご入力下さい。

intsurf webmailの画面がでたら、『お申込み通知書』をご用意いただき、お客様の『メールアドレス』と『パスワード』を入れて『ENTER』ボタンをクリックします。

ログインができると下記のページが表示されます。



メールウイルスチェックサービス

ご加入者が送受信する電子メールのウイルスチェックを行い、万一感染していた場合にも自動的に駆除しますので、ウイルスによる被害と送信先への加害を、同時に防ぐことができます。

ウイルスチェックの仕様

●チェックの範囲

ラッキーインターネットのメールアドレスで送信・受信される全てのメール
(メールアドレスが×××@intsurf.ne.jpのもの)

●ウイルスを発見した場合

【受信時】

◎駆除可能なもの

- ・ウイルスを駆除し、その旨の文章をつけて加入者へ送信
- ・送信者にも警告メールを送信

◎駆除出来ないもの

- ・メール全体を削除し、送信者に警告メールを送信

【送信時】

◎駆除可能なもの

- ・ウイルスを駆除し、その旨の文章をつけて宛先へ送信
- ・送信者へも警告メールを送信

◎駆除出来ないもの

- ・メール全体を削除し、加入者へ警告メールを送信

注意事項

- ①当サービスは、ウイルス感染したメール添付ファイルを100%検出・駆除・削除することを保証するものではありません。
新種のウイルスが発生して間もない場合など、そのパターンファイルが対応していない場合には、ウイルス検出・駆除・削除がされません。ウイルスメールには十分ご注意ください、お客様ご自身にてさらにウイルス対策を講じられることをお勧めいたします。
- ②当サービスにより検出・駆除・削除されたウイルスおよび添付ファイルは、一切復元できません。
- ③既にウイルス感染しているパソコンには、当サービスの効果はございません。市販のウイルス対策用ソフト等をご利用ください。
- ④当サービスは、当社がご提供中のメールアドレスの送受信メールが対象となります。その他の経路からのウイルス感染対策としての効果はございません。
- ⑤当サービスは、当社「インターネット接続サービス契約」における基本サービスの一部として、追加料金なし(無料)で提供いたします。

迷惑メール防止サービス

迷惑メール防止サービスを利用すると、お客様のメールアドレスに送られてくる迷惑メールをシステムで自動的に判定します。

(初期設定で迷惑メール防止サービスは、OFFに設定されていますので、専用ページより変更することで、迷惑メール防止サービスを利用できます。)

【ログイン画面の表示方法】

インターネットブラウザでURL (<https://webmail.intsurf.ne.jp/>)へ接続するとログイン画面が表示されます。



【ログイン方法】

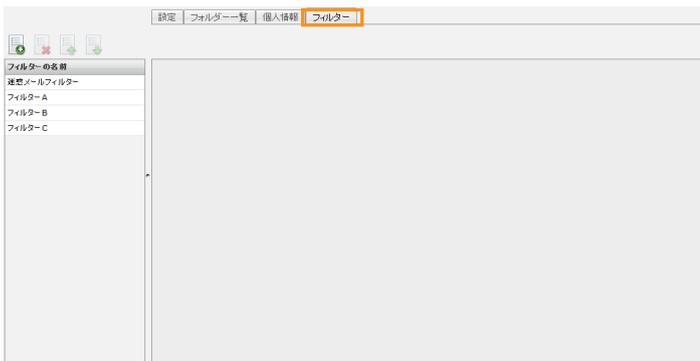
お客様のメールアドレスとパスワードを入力し、ログインをクリックしてください。

【フィルタレベル設定】

Webメールにログインし、画面右上の「個人設定」をクリックします。

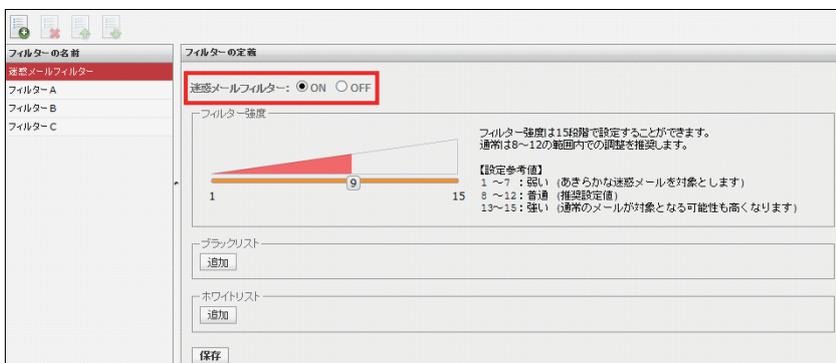


「フィルター」タブをクリックすると、フィルター設定画面が表示されます。



フィルター強度の設定

(1) 迷惑メールフィルターが[ON]であることを確認します。



迷惑メールのフィルター強度は「フィルター強度」欄にあるスライダーを左右にドラッグしてゲージを調整します。

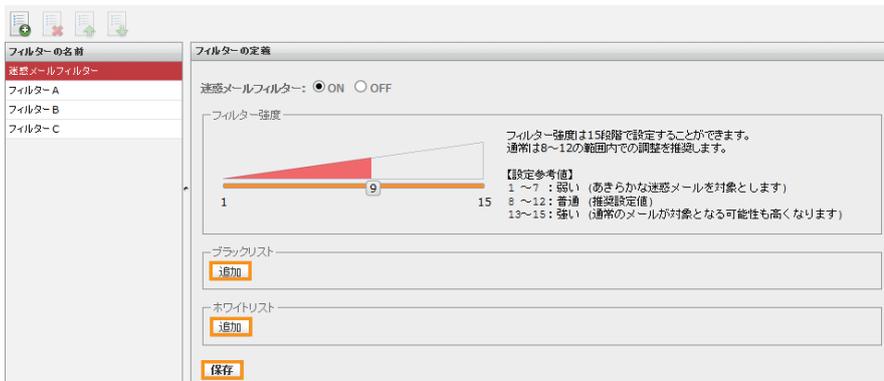
調整できる範囲は最弱(X-Spam-StatusのScoreが15以上)～最強(Scoreが1以上)になります。

設定強度以上のScoreのメールを受信した場合に迷惑メールフォルダーにメールが格納されます。

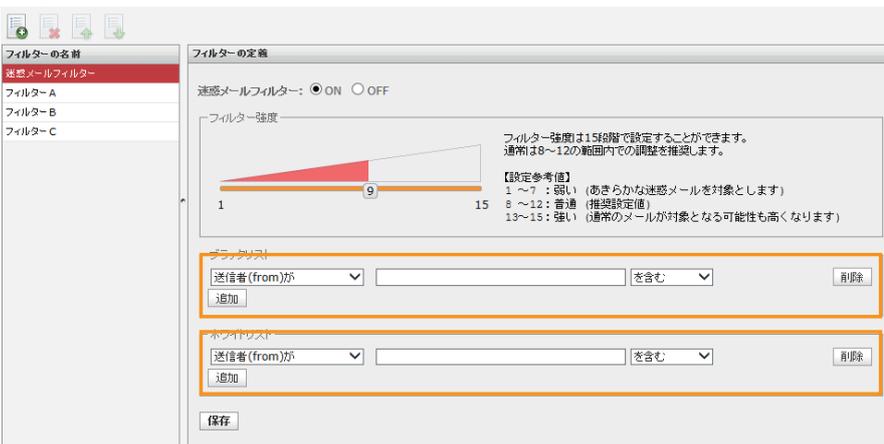
迷惑メール防止サービス

ブラックリスト/ホワイトリストの設定

(1) 迷惑メールフィルターが[ON]であることを確認し、
ブラックリスト / ホワイトリストそれぞれの項目の[追加]ボタンをクリックします。

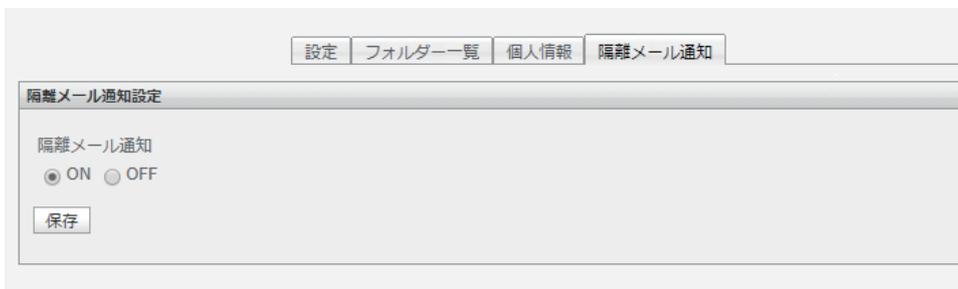


(2) ルールの適用条件を設定します。
複数の条件を追加するには[追加]ボタン、削除する場合は[削除]ボタンをクリックします。
※複数条件を設定している場合は、すべてor条件指定となります。



隔離メール通知機能設定

「隔離メール通知」タブをクリックし、以下の画面が表示されます。



隔離メール通知機能を切り替える場合、ON/OFFボタンをクリックし、[保存する]ボタンをクリックします。

- ・「FFFTP」は曾田 純 様が公開されているフリーソフトウェアとなります。
- ・このページではFFFTPを使用した基本的なアップロード方法のみご紹介しております。ホームページデータの作成方法についてはサポート対象外となりますのでご了承ください。
- ・当ページの画像は最新バージョンのものと異なる可能性があります。
- ・最新バージョンは <http://www2.biglobe.ne.jp/sota/ffftp.html> からダウンロードして下さい。

●アップロード事前準備●

当社のインターネットにご加入いただくと、メールの使用領域とホームページの保存領域合わせて100MBの容量を用意しております。お客様のホームページ保存領域に、作成したホームページデータをアップロードすることで、お客様自身のホームページを公開することができます。

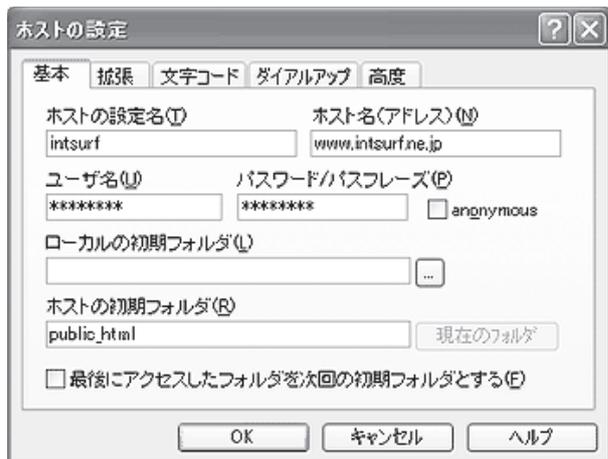
- お客様のトップページのURLは【<http://www.intsurf.ne.jp/~ユーザーID/>】となります。
- ユーザID、パスワードは当社からお送りした「お申し込み通知書」に記載されています。(メールID、パスワードと共通になります。)
- トップページのファイル名はなるべく『index.html』にて作成し、お客様のパソコン内にホームページデータを作成していただく必要があります。
- ホームページの作成と公開・運営にはある程度の専門知識が必要となります。

◆STEP-1



*FFFTPを起動し、「新規ホスト」をクリックして下さい。

◆STEP-2



*こちらの画面にて次のように設定して下さい。

- 【1】「ホストの設定名」にわかりやすい名前を入力して下さい。この画面の例では『intsurf』と入力しています。
 - 【2】「ホスト名(アドレス)(N)」に半角で『www.intsurf.ne.jp』と入力して下さい。
 - 【3】「ユーザー名(U)」に『ユーザーID』を入力して下さい。
 - 【4】「パスワード/パスフレーズ(P)」に『パスワード』を入力して下さい。
 - 【5】「ホストの初期フォルダ(R)」に半角で『public_html』と入力して下さい。(publicとhtmlの間にはアンダーバーが入ります。)
- 全て入力出来たら「OK」ボタンを押して下さい。

◆STEP-3



- * 「ホストー覧」の画面に戻ります。これで設定完了です。STEP-2にて設定した「ホストの設定名」が一覧に追加されている事を確認した後、画面下の『接続』ボタンをクリックしてください。STEP-2に設定した内容が正しければ接続できます。

◆STEP-4



- * 接続が成功すると左記のような画面になります。向かって左側がお客様のパソコン内のフォルダ、右側がアップロード先のフォルダとなります。基本的には左側の一覧からアップロードしたいファイルを選んで、右側へドラック&ドロップして頂ければアップロードが出来ます。(必ず『public_html』以下の領域にアップロードして下さい。)アップロードが全て完了しましたら右上の「×」ボタンをクリックして終了して下さい。

FFFTPの詳細な使用方法につきましてはソフト内のヘルプまたは、曾田 純 様のサイト内の各解説をご参照ください。

地域密着
お助け隊

月額 **550**円でお客さまの
安心をサポート

※遠隔サポートは無料となります



インターネットサポートプランは、パソコンに関するお悩みを専門スタッフが直接ご自宅までお伺いして解決するサービスです。パソコンの初期設定、無線LAN設定、プリンター設定、ホームネットワーク設定、パソコンについての相談およびウィルスによるトラブル対応など、様々なご要望にお応えします！
※パソコン修理およびリカバリーは有料となり、状況によっては対応不可の場合があります。

サービス料金…月額 550円

多チャンネルサービスご加入者様は無料!!

サポートメニュー

◆インターネット接続不可（モデムNG）	無料	◆ホームネットワーク設定	2,200円
◆インターネット接続不可（モデムOK）	1,100円～	◆ウィルスソフト設定	2,200円
◆メール設定	1,100円	◆ウィルストラブル※	3,300円～
◆パソコン初期設定コミコミ※	5,500円	◆パソコン不具合解決※	8,800円～
◆パソコン、携帯等Wi-Fi設定	2,200円	◆パソコン使い方相談（1時間）	2,200円
◆プリンターネットワーク設定	2,200円	◆その他（軽微な作業）	1,100円

サポートプランにご加入のお客様は上記メニューが基本無料になります

※ただし、パソコン初期設定およびパソコン不具合解決についてはパソコンを持ち込んでいただいた場合のみ無料の対象となります。
※ただし、パソコンの不具合解決に関しては、当社で対応できない場合があります。

～特記事項～

- ・初期費用割引キャンペーン適用者様は3ヵ月間無料。以後、自動継続のため解除する場合は、解約のお申出をお願いします。ただし、サポートプラン解約後、半年間は再加入できませんのでご了承ください。
- ・初期費用割引キャンペーン適用外のお客様、または弊社にてインターネットをご利用いただいているお客様は最低ご利用期間が1年間となります。お申込の翌月から料金が発生致します。
- ・サポートプランでは基本的にソフトウェア（ワード・エクセル等）に関するサポートおよびハードウェア故障に関するサポートは対象外とさせていただきますのでご了承ください。

※価格はすべて税込表示です

インターネット遠隔サポートのご案内

●遠隔サポートとは

「遠隔サポート」サービスは、専用ソフトを利用して、ラッキータウンテレビ側からお客様のパソコンに接続し、お客様のパソコンを遠隔操作することで、メールソフト等の設定、トラブルを調査・解決するサービスです。

- ◎メール設定からパソコンのトラブルまで、訪問することなく電話一本で即日対応！
- ◎同じ画面を見ながらの遠隔サポートなので安心！
- ◎何度ご利用いただいてもサポート費用は無料！

※本サービスのご利用はラッキータウンテレビのインターネットサービスにご加入いただいている方に限ります。

※本サービスをご利用いただくにはインターネットに接続されている必要があります。インターネットに接続出来ない場合は電話もしくは訪問での対応になります。

※内容によっては遠隔サポートでは対応できない場合があります。

※お客様一人当たりの時間は上限15分程度に限らせていただく場合がありますのでご了承ください。

※本サービスはTeamViewer GmbH社（ドイツ）が提供する遠隔操作のソフトウェア『TeamViewer』をダウンロードしていただく必要があります。

●ご利用方法

1. インターネット遠隔サポートサービス利用規約(P49)をお読みください。
※利用規約に同意いただけない場合、本サービスはご利用いただけません。
2. 利用規約に同意をいただきましたら遠隔サポート用の専用ソフト(TeamViewer)を <https://get.teamviewer.com/ltv-help>にアクセスしてダウンロードし、『実行』を選択してください。(画面①参照)
3. TeamViewerが起動したら、当社サポートセンター(0594-27-6577)へお電話いただき、画面に表示されている『使用中のID』と『パスワード』をお伝えください。(画面②参照)
パスワードはご利用の都度変更されますのでご安心ください。
4. 遠隔サポートが開始されます。
電話で状況を説明していただき、同じ画面を見ながら当社スタッフが対応させていただきます。
5. 遠隔サポート終了時には、遠隔サポート画面を閉じていただくと終了となります。

【画面①】



【画面②】



インターネット遠隔サポートのご案内

ラッキータウンテレビ インターネット遠隔サポートサービス利用規約

本サービスについて：

下記規約にご同意いただき、本利用規約に同意いただくことで、本サービスを利用することができます。

本サービスはサポート担当者との電話対応中にご利用ができます。

本サービスは、TeamViewer GmbHが提供する「TeamViewer」を用いております。

本サービスでは、遠隔操作のために必要な遠隔サポート用のソフトウェアがお客様パソコンに自動的にダウンロードされます。

本サービスの利用時には必ずお客様の許可が必要で、一方的な接続はされません。

RSA秘密鍵/公開鍵交換と暗号化技術AES(256ビット)により鍵交換により、クライアント間の徹底的なデータ保護も保証されます。

パソコン環境に変化をもたらす作業を行う場合は、その都度作業内容を事前に説明させていただきます。

遠隔操作中は常にお客様が担当者による操作を終了することが可能です。またサービス品質の保証および技術向上の目的のため、サポート内容をデータとして記録する場合がございます。

本サービスは、サポート中、ならびにサポート後に生じたパソコンのトラブルの解決を保証するものではありません。

株式会社ラッキータウンテレビ（以下、「当社」と表記）は、遠隔サポートサービスご利用規約に基づきお客様に遠隔サポートサービスを提供します。なお本サービスを実際に利用することによって、本規約の内容を承諾いただいたものとみなします。

1. 本サービスの提供と制限

当社は、以下の条件をすべて満たすお客様に限り、本サービスを提供いたします。

- (1) 当社のインターネットサービスに加入し、利用できる状況にあるお客様
- (2) 本接続サービスを当社インターネット回線接続環境から利用できるお客様
- (3) 本サービスを日本国内で使用しており、日本語を用いて本サービスの提供を受けることができるお客様

2. 利用者の責務

お客様は、本サービスを利用する場合、使用する記憶装置（ハードディスク等）に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容等について、事前にお客様ご自身の責任においてバックアップをとるものとし、当社はこれに関する一切の責任を負いません。

故意、偶然、過失を問わず、上記利用の制限及び利用者の責務に反する行為を当社が確認した場合、当社は当該利用者による本サービスの利用の停止を実行することがあります。

次に掲げる事態のいずれかに該当する場合、当社は当該サービス本サービスの提供を停止することができるものとします。なお、当該停止に起因して利用者には生じる損害につき、当社は一切責任を負わないものとします。

本サービス提供のための装置・システムの保守点検・更新を定期的に、または緊急に行う場合

火災、停電等の人為的災害により本サービスの提供ができなくなった場合

地震、噴火、洪水等の天災により本サービスの提供ができなくなった場合

本サービスのシステム外の事情により提供ができなくなった場合

3. 損害賠償

本サービスに関連して生じた利用者および第三者の損害につき、結果的損害、付随的損害および逸失利益を含め、一切の補償・賠償を行いません。

当社は、利用者による本サービスの利用により直接的、間接的に生じる結果又は本規約に従って行った行為の結果について、利用者その他のいかなる者に対しても、本サービスの提供に必要な設備・ソフトウェアの不具合・故障、第三者による不正侵入、商取引上の紛争、その他の原因を問わず、いかなる責任も負担しないものとします。

4. 知的財産権

利用者は、本サービスに関する著作権、特許権、商標権、ロゴその他一切の知的財産権は、当社に帰属し、これを侵害してはならないものとします。

5. その他

利用者は、本サービス及び本規約の内容が当社の任意の判断により変更されることがあっても、変更された内容に異議を述べないものとします。

ウィルスバスタークラウドマルチデバイス月額版のご案内



スマホも、パソコンも、
まとめて安心。

ウィルスバスター™ マルチデバイス月額版

月額462円

(税込)

「ウィルスバスター マルチデバイス 月額版」は、パソコンやスマホ、タブレットにおける総合セキュリティサービスを月額料金でご利用いただけるサービスです。

インストールの組み合わせは自由！

3台まで

WindowsとMac、Android搭載のデバイスであれば※1、インストールは3台※2まで、自由な組合せでお客様の用途に合わせた使い方ができます。



※1 対応OSは裏面をご参照ください。 ※2 1台のデバイスにOSが1つの場合。

ひとつのライセンスで一括管理！

デバイスごとにインストールした製品は、ひとつのライセンスで管理ができます。デバイスごとに複数のライセンスを管理する必要がありません。

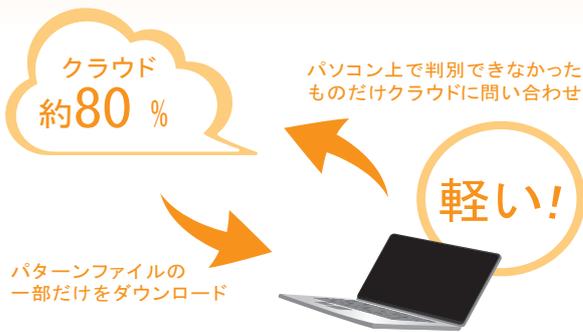


巧妙さを増すWebからの脅威を未然に防ぎます。



パソコンの「重さ」の主な原因*の約80%をクラウドに移行。

* ウィルス対策機能の重さの原因=パターンファイル。



ウイルスバスタークラウドマルチデバイス月額版のご案内

動作環境

ウイルスバスター™ マルチデバイス月額版

ウイルスバスタークラウド™

Windows版	対応OS	CPU	メモリ(RAM)	ハードディスク
Windows 8/8.1(32ビット/64ビット): Windows 8, Windows 8 Pro, Windows 8.1, Windows 8.1 Pro		1GHz 以上	32ビットの場合1GB以上 64ビットの場合2GB以上	800MB以上の空き容量 (1GB 以上推奨)
Windows 7(32ビット/64ビット): Ultimate, Professional, Home Premium, Starter		800MHz以上 (1GHz 以上推奨)	1GB以上	
Windows Vista(32ビット/64ビット): Ultimate, Business, Home Premium, Home Basic (Service Pack 2以上)			512MB以上 (1GB以上推奨)	
Windows XP : Professional, Home Edition, Media Center (Service Pack 3以上)		350MHz以上 (800MHz 以上推奨)	256MB以上 (512MB以上推奨)	
Webブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0 / 8.0 / 9.0 / 10.0 / 11.0 Mozilla Firefox (対応バージョン詳細はWebサイト http://esupport.trendmicro.com/solution/ja-jp/1312057.aspx をご確認ください) Google Chrome (対応バージョン詳細はWebサイト http://esupport.trendmicro.com/solution/ja-jp/1312406.aspx をご確認ください)			
PDFリーダーディスプレイ	解像度800x480ピクセル以上のハイカラーディスプレイ			

※Windows 8.1以降のデスクトップ環境で動作するInternet Explorer 11において、拡張保護モードを有効にした場合、本製品の一部機能が動作しません。ご利用いただくためには、Internet Explorerの設定の変更が必要となります。Windows 8以前の環境でInternet Explorer 10,および11をご利用のお客さまについても、設定内容をご確認ください。設定は、本製品のインストール前、またはインストール後のいずれでも行っていただけます。※本製品は、RAID-0/RAID-1に対応していません。その他のRAIDレベルはサポートしていません。本製品動作環境の詳細および最新情報は右記Webページをご確認ください。 <http://safe.trendmicro.jp/products/vb/requirement.aspx>

Mac版	対応OS	CPU	メモリ(RAM)	ハードディスク
Mac OS X バージョン10.8「Mountain Lion」(リリース10.8.0以上) Mac OS X バージョン10.9「Mavericks」(リリース10.9.0以上) Mac OS X バージョン10.10「Yosemite」(リリース10.10.0以上)		Intel プロセッサ搭載	2GB以上	1.5GB以上の空き容量

本製品動作環境の詳細および最新情報は右記Webページをご確認ください。 <http://safe.trendmicro.jp/products/vb/requirement.aspx>

機能別対応ソフト	Web脅威対策	有害サイト規制	Trendツールバー
Safari 6.0 / 7.0 / 8.0	●	●	●
Google Chrome (対応バージョン詳細はWebサイト http://esupport.trendmicro.com/solution/ja-jp/1312406.aspx をご確認ください)	●	●	●
Mozilla Firefox (対応バージョン詳細はWebサイト http://esupport.trendmicro.com/solution/ja-jp/1312057.aspx をご確認ください)	●	●	●

ウイルスバスター™モバイル

Android版	対応OS	対応通信キャリア	メモリ	端末の空き容量
Android OS 2.2 / 2.3 / 3.0 / 3.1 / 3.2 / 4.0 / 4.1 / 4.2 / 4.3 / 4.4		対応OSを搭載した端末であればキャリア(通信会社)に関係なくご利用いただけます。	65MB以上	18MB以上の空き容量

※3G/4G(LTE)もしくはWi-Fiによるインターネット接続(本製品をトレンドマイクロのWebサイトからダウンロードする場合) ※一部使用上の制限事項がございます。詳細は、右記のリンクをご覧ください。 <http://esupport.trendmicro.co.jp/Pages/JP-2082251.aspx>
※Android OS 4.4をご利用のお客さまは、迷惑着信対策のうちSMSブロック機能がご利用いただけません。 ※ウイルスバスター モバイル月額版は、Kindle Fireシリーズに対応していません。

「盗難/紛失時の対策Web」、「Web脅威対策およびペアレンタルコントロール機能」については、以下の環境でご使用いただけます。

盗難/紛失時の対策Web	Webブラウザ	Microsoft Internet Explorer 8.0 / 9.0 / 10.0 Mozilla Firefox , Google Chrome対応 ※2014年10月16日現在、バージョンのアップデートにより製品に不具合が生じる可能性があります。
Web脅威対策機能および ペアレンタルコントロール機能	Android 端末に搭載されている標準ブラウザ Sony Tablet Sシリーズ、Pシリーズに搭載の「らくらくブラウザ」	※GPS検索機能やWi-Fi/モバイルネットワークで位置特定を有効にした場合に限りです。また、GPS検索機能のない端末、Googleアカウントが作成できない端末での盗難/紛失時の対策はご利用できません。(盗難/紛失時の対策Webにログインすることはできませんが、機能はお使いいただけますのでご注意ください) ※Android OS 2.1以前のOSをお使いのお客さまはOSのバージョンアップが必要です。バージョンアップ手順については、ご契約の携帯会社にご確認ください。
		※Android OS 2.1以前のOSをお使いのお客さまはOSのバージョンアップが必要です。バージョンアップ手順については、ご契約の携帯会社にご確認ください。

Windows版、Mac版、Android版共通 製品利用に関するご注意

- いずれのOSも日本語版のみの対応です。●動作環境(システム要件)に記載されているOSの種類やメモリ容量、ハードディスク容量などは、OSのサポート終了、弊社製品の改良などの理由により、予告なく変更される場合があります。また、必要となるメモリ、およびハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合があります。●製品の仕様は予告なく変更される場合があります。●「ウイルスバスター マルチデバイス 月額版」のご利用にあたっては、インターネットサービスプロバイダー等の「ウイルスバスター マルチデバイス 月額版」提供企業との契約が必要です。●本製品をお使いになる前に、使用許諾契約書を必ずお読みください。●「Webレピュテーションサービス」「Trend ツールバー」等によるWeb サイトのセキュリティ上の判定はトレンドマイクロの独自の基準により行われております。当該機能において判定されたWebサイトのアクセス可否の最終判断につきましては、お客さまにてお願いします。●Boot Campを除くエミュレータを使用したWindows環境には正式対応していません。



トレンドマイクロ株式会社
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインズタワー
TEL: 03-5334-3650(営業代表) <http://www.trendmicro.co.jp>

Copyright © 2014 Trend Micro Incorporated. All rights reserved. TREND MICRO,ウイルスバスタークラウド、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。AndroidはGoogle Inc.の商標です。このドキュメントの内容の一部は、Google社が作成、提供しているコンテンツをベースに複製、もしくは変更したもので、クリエイティブ・コモンズの表示0ライセンスに記載の条件に従って使用しています。記載されている各社の社名、製品名、およびサービス名は各社の登録商標または商標です。このカタログは2014年10月16日現在の情報をもとに作成しています。今後、価格の変更、バージョンアップなどにより内容の全部もしくは一部に変更が生じる可能性があります。

よくあるご質問と各種変更のご案内

◇インターネットQ & A (トラブル解決方法)

●インターネットの接続ができません…

一度、ケーブルモデムの電源コードの抜き差しし、リセット作業をお試しください。(P2 参照)

【ケーブルモデムのリセット方法】

- ①はじめにパソコンやルータ、HUBなどの電源をOFFにして下さい。
- ②ケーブルモデムの裏側に接続されている電源コードとLANケーブルを一度はずして、前面のランプがすべて消えたことを確認し、再度電源コードのみ差し込んでください。
- ③ケーブルモデムにLANケーブルを差し込みケーブルモデムのランプ表示 (P3 ~ P5 参照) が正常になっているのを確認し、ルータ、HUBなどがある場合はそれぞれの機器の電源を入れ、パソコンの電源を起動させてインターネットに接続できるかご確認ください。

接続が回復しない場合は、お手数ですが、ケーブルモデムのランプ状況を確認の上、当社までご連絡ください。

●メールの送受信ができません…

まずはインターネット接続ができるかご確認ください。インターネットに接続できる場合で、特にメールの設定を変更していない場合は、メールサーバーの容量 (デフォルト 100MB) がいっぱいになっており送受信が不可能になっている可能性があります。メールサーバーの容量がいっぱいになる原因としては、お使いいただいているメールソフトにて【サーバーにメッセージのコピーを置く】という設定がされている可能性が高いと考えられます。お客様のメールサーバーの状況を確認しますので、対象のメールアドレスを当社までご連絡ください。

なおメールソフト別の設定方法 (P24 ~ P43 参照) をご覧ください。

●2台以上のパソコンやタブレットPCなどのネット端末で同時にインターネットを利用したいんですが…

ケーブルモデムとパソコンの間に「無線ルータおよび有線ルータ」という機器を設置することで、複数台のパソコンやタブレットPCなどのネット端末で同時にインターネットに接続することができます。

接続方法については、はじめに (P1 参照) をご覧ください。機器別の無線、有線の設定方法についてはP7 ~ P22 参照ください。

●パソコンの速度が遅いんですが…

パソコンの立ち上がり (電源を入れてから使える状態になるまで) が遅いのはパソコンの処理能力不足の可能性が高いです。インターネットが使用できる状況になってからページが切り替わる速度が遅い場合も、パソコンの性能によっては、インターネット上から受け取ったデータの処理に違いが出るため、同一環境下でも速度に変化が生じることがあります。一定期間お試しでインターネットの契約コースを変更することも可能なため、当社までお問い合わせください。なおスーパー光コースに関しては、推奨環境を満たさないと、思うような速度が出ない場合もありますのでスーパー光コース推奨環境をご確認ください。

●特定のWEBサイト (ホームページ) が見られないんですが…

ウェブサイト (ホームページ) によってはその仕様上、ある環境条件を満たしていないと一部または全てが正常に閲覧出来ない場合がございます。他のウェブサイト (ホームページ) なら問題なく閲覧出来る場合は、ご利用ブラウザのセキュリティ/プライバシー設定等を変更して再度お試し頂くか該当ウェブサイト (ホームページ) の管理者様にお問い合わせください。

●メールで大きいデータを送りたいんですが…

当社の契約上、添付ファイル込みで1度にお送りできるメール容量は最大約20MBとなっております。

よくあるご質問と各種変更のご案内

◇インターネットQ & A (トラブル解決方法)

●ウイルスが気になるんですが…

インターネットのメールアドレスを使用した電子メール送受信時のみサーバー側にて自動的に「ウイルスチェック」が行われます。(ウイルスの種類によっては検出が出来ない場合もございます) 電子メールご利用時以外のウイルス検出/駆除サービスは行っておりませんので別途ウイルス対策ソフト等を導入して頂くことをお勧め致します。当社ではウィルスバスタークラウドのマルチデバイス月額版のサービスを月額462円(税込)で提供しています。

無料のウィルスソフトを使用したい場合はMicrosoft社提供のMicrosoft Security Essentialsをご利用いただくことを推奨しております。

【Microsoft Security Essentialsリンク先 URL】

<http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows/security-essentials-download>

●雷によるケーブルモデムへの影響が心配なんですが…

ご近所で非常に強い落雷があった場合、ご家庭の各電気機器と同じようにケーブルモデムにも影響を及ぼしてしまう可能性があります。雷の影響が出そうな場合は、できる限りインターネットをご利用にならずパソコン、ルータ(ご利用されている場合)、ケーブルモデム・WMTAの電源コードとLANケーブルを一時的に外し、雷がおさまるまでお待ちいただきますようお願い致します。雷がおさまった後、再度各機器の配線を元に戻し、ケーブルモデム、WMTAのランプ状況が正常(P2～P6参照)になったことを確認してください。

●メールアドレスのパスワードを忘れたんですが…

加入時に郵送しております、「お申し込み通知書」(P23参照)にパスワードが記載されております。「お申し込み通知書」を紛失した場合は再発行が可能です。再発行を希望する場合は、当社までお問い合わせください。お客様の個人情報のセキュリティ確保の観点から、郵送でお送りするか当社店頭でのお渡しに限らせていただいておりますのでご了承ください。

●訪問でパソコンのサポートをお願いしたいんですが…

パソコンに関するお悩みを専門スタッフが直接ご自宅までお伺いするサービスとしてサポートプランを用意しております。また、多チャンネルコースご加入のお客様は無料でご訪問致しております。詳しくはインターネットサポートプランのご案内(P49参照)をご覧ください。

●無料のサポートをお願いしたいんですが…

パソコンに関するトラブルを専用ソフトを使って遠隔でサポート(P50.51参照)をするサービスをご用意しております。インターネットにつながっていれば、お客様のお宅に訪問することなく、電話一本で即日対応が可能になります。また、当社までパソコンをお持ちいただくと基本は無料でトラブル対応をさせていただきますので、お電話にて予約を取ったうえでご来店ください。

◇インターネットQ & A (各種変更について)

●メールアドレスを複数取得したい。

当社ホームページもしくは店頭にてお申込みください。お申込みいただいてから通常1週間程度で新しいメールアドレスが使用できます。

1アドレスにつき月額 330円(税込)

●契約速度を変更したい。

当社ホームページもしくは店頭にてお申込みください。お申込みいただいてから通常1週間程度で新しい速度にてご利用いただけます。

変更手数料 2,200円(税込)

●メールアドレスを変更したい

当社ホームページもしくは店頭にてお申込みください。お申込みいただいてから通常1週間程度で新しいメールアドレスがご利用いただけます。

変更手数料 2,200円(税込)

※各種変更は当社ホームページからお申込みください。<http://lucky-towntv.jp/company/company08>

インターネットサービス加入契約約款

LTVインターネット加入契約約款

株式会社 ラッキータウンテレビ（以下「LTV」という）とLTVが行うケーブルテレビの提供を受ける者（以下「加入者」という）の間に締結される契約（以下「契約」という）は、以下の条項によります。

第1章 総則

第1条 約款（約款）は、次の有線テレビジョン放送施設（有線テレビジョン放送法（昭和47年法律第114号）第2条第2項に規定する有線テレビジョン放送施設及びこれに接続される受設備をいう。）の線路（有線電気通信法（昭和28年法律第96号）第2条第2項に規定する有線電気通信設備であって、他の電気通信事業者により提供されるものを除く。）と同一の線路を使用する電気通信回線設備を用いるインターネット接続サービス契約約款（以下「約款」といいます。）の適用に必要となる事項は、本契約が指した者が行います。

第2条 当社は、第31条第1項の規定に基づき届出たインターネット接続サービスに係る料金表（以下「料金表」といいます。）並びに当社が別に定める電気通信事業法施行規則（昭和60年政令第25号、以下「事業法施行規則」といいます。）第20条第2項に規定する事項及び事業法施行規則第19条の2の各号に掲げる料金により、インターネット接続サービスを提供いたします。

第3条 事業法第31条の4第1項の規定に基づき総務大臣の認可を受けて、この約款を締結することとなります。この場合には、料金その他の提供条件は、変更後約款によります。

第4条 約款は、次の用途はそれぞれその意味で使われます。

用 語	用 語	用 語
1 電気通信設備	電気通信を行うための機械、器具、線路その他の電気設備	
2 電気通信サービス	電気通信設備を使用して他人の通信を介すること、その他電気通信設備を他人の通信の用に供すること	
3 電気通信回線設備	送信の場所と受信の場所との間を接続する送達設備を構成し、かつ一連して設置される交換設備に由来するもの	
4 電気通信回線	電気通信事業者から電気通信サービスの提供を受けるために使用する電気通信回線設備	
5 インターネット接続サービス	インターネットプロトコルにより行われる送達を行うための電気通信回線設備を用いて行う電気通信サービス	
6 インターネット接続サービス取扱所	1 当社の事業所 2 当社の委託によるインターネット接続サービスに関する契約の締結	
7 契約	当社からインターネット接続サービスの提供を受けるための契約	
8 契約約款	当社の業務に備わっている約款	
9 契約者回線	当社との契約に基づき設置される電気通信回線	
10 端末設備	契約回線の一端に接続される電気通信設備であって、その部分の設置の場所が他の部分の設置の場所と同一の構内（以下「同一区域」といいます。）又は同一の建物内にあるもの	
11 端末接続装置	端末設備との間で電気通信信号の交換等を有する装置	
12 自営端末設備	契約者が設置する端末設備	
13 自営電気通信設備	第一種電気通信事業者以外が設置する電気通信設備であって、端末設備以外のもの	
14 相互接続事業者	当社の電気通信設備の接続に関する協定を締結している電気通信事業者	
15 技術基準等	端末設備に関する（昭和60年政令第31号）に定める技術基準（昭和63年法律第108号）及び同法に関する規定に基づき定められた消費費の測定方法及び地方公共団体の設置に係る消費費の測定方法	
16 消費税相当額	約款に規定された消費税の額	

第2章 契約

第4条 契約には、料金表に規定する品目等があります。

第5条 当社は、契約者回線一回ごとに一つの契約を締結します。この場合、契約者は一つの契約につき一人名入ります。

第6条 インターネット接続サービスには、一年以内で当社が別に定める最低利用期間があります。

第7条 当社は、契約者回線一回につき一つの契約を締結します。この場合、契約者は一つの契約につき一人名入ります。

第8条 契約の申込みをするときは、次に掲げる事項について記載した当社所定の契約申込み書（契約者回線利用を行うインターネット接続サービス取扱所に出向していただく）を提出する必要があります。

- 1 料金表に定めるインターネット接続サービスの種類、種別、品目等
- 2 契約者回線の終端とする場所
- 3 その他インターネット接続サービスの内容を特定するために必要な事項

第9条 当社は、契約の申込みがあったときは、受け付けた順に従って承諾します。

- 1 当社は、当社の業務の遂行上支障があるときは、その履行を中止することがあります。この場合、当社は、申込みを行った者に對してその理由とともに通知します。
- 2 当社は、前項の規定にかかわらず、インターネット接続サービスの取扱い上余給のないときは、その承諾を延期することがあります。
- 3 当社は、第1項の規定にかかわらず、次の場合には、契約の申込みを承諾しないことがあります。
 - (1) 契約者回線を設置し、又は保守をすることが技術上、経営上著しく困難なとき。
 - (2) 契約の申込みをした者がインターネット接続サービスの料金その他の債務（この約款に規定する料金表及び料金以外の債務をいいます。以下同じとします。）の支払を現行し、又はなおおそれがあると認められる相当の理由があるとき。
 - (3) その他当社の業務の遂行上著しい支障があるとき。

第10条 契約者は、料金表に規定するインターネット接続サービスの種類、種別、品目等の変更の請求をすることができます。

第11条 契約者は、契約の費用負担により、同一の構内又は同一の建物内における、契約者回線の移転をすることができます。

第12条 契約者は、契約の費用負担により、同一の構内又は同一の建物内における、契約者回線の移転が前項に定める場合以外であった場合は、契約内容の変更又は期限がある場合があります。

第13条 当社は、第1項の請求があったときは、第9条（契約申込みの承諾）の規定に準じて取り扱います。

第14条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第15条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第16条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第17条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第18条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第19条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第20条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第21条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第22条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第23条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第24条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第25条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第26条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第27条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第28条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第29条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第30条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第31条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第32条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第33条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第34条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第35条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第36条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第37条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第38条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第39条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第40条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

(利用停止)

第21条 当社は、契約者が次のいずれかに該当するときは、6ヶ月以内で当社が定める期間（そのインターネット接続サービスの料金その他の債務を支払わないときは、その料金その他の債務が支払われるまでの間）、そのインターネット接続サービスの利用を中止することがあります。

（1）料金その他の債務について、支払期日を経過してもなお支払わないとき（支払期日を経過した後、当社が指定する料金収納事務を行う事業所を以てないで支払われた場合であっても、当社がその支払の事実を確認していないときを含みます。）

（2）契約の申込み書において、当社が別に算定した金額を負担して記載を行ったこと等が判明したとき

（3）第37条（利用に係る契約者の義務）の規定に違反したとき

（4）事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したとき

（5）事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したとき

（6）前各号のほか、この約款に違反する行為、インターネット接続サービスに関する当社の業務の遂行若しくは当社の電気通信設備の取扱いに著しい支障を及ぼす又は与えるおそれのある行為を行ったとき

（7）その他約款内容の変更

第22条 当社は、契約者から請求があったときは、第8条（契約申込みの方法）第3号に規定する契約内容の変更を行います。

第23条 当社は、契約者から請求があったときは、第8条（契約申込みの方法）第3号に規定する契約内容の変更を行います。

第24条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第25条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第26条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第27条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第28条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第29条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第30条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第31条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第32条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第33条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第34条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第35条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第36条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第37条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第38条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第39条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第40条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第41条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第42条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第43条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第44条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第45条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

(工事に関する費用の支払義務)

第26条 契約者は、工事に関する手続の請求を行い当社がこれを承諾したときは、約款に規定する費用の支払を行います。ただし、工事の着手前にその工事の解除又は請求の取消し（以下この条において「解除等」といいます。）があったときは、この限りではありません。この場合、既にその料金が支払われているときは、当社は、その料金を返還します。

第27条 契約者は、約款に規定する手続の請求を行い当社がこれを承諾したときは、約款に規定する費用の支払を行います。ただし、工事の着手前にその工事の解除又は請求の取消し（以下この条において「解除等」といいます。）があったときは、この限りではありません。この場合、既にその料金が支払われているときは、当社は、その料金を返還します。

第28条 契約者は、約款に規定する手続の請求を行い当社がこれを承諾したときは、約款に規定する費用の支払を行います。ただし、工事の着手前にその工事の解除又は請求の取消し（以下この条において「解除等」といいます。）があったときは、この限りではありません。この場合、既にその料金が支払われているときは、当社は、その料金を返還します。

第29条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第30条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第31条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第32条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第33条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第34条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第35条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第36条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第37条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第38条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第39条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第40条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第41条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第42条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第43条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第44条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第45条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第46条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第47条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第48条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第49条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第50条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第51条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第52条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第53条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第54条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第55条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第56条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第57条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

等）の接続の技術的条件をいいます。）の設定又は変更により、現に契約者回線に接続されている自営端末設備又は自営電気通信設備の改造等を要する場合は、当社は、その改造等に要する費用のうちその変更した規定に係る部分に限り負担します。

第10章 罰則

第35条 当社は、契約者から工事その他の請求があった場合に、その請求を承諾することが技術的に困難なとき若しくは保守することが著しく困難であるとき又は料金その他の債務の支払を現に怠り若しくは遅延を及ぼれると認められる相当の理由があるとき等、当社の業務の遂行上支障があるときは、その請求を承諾しないことがあります。ただし、この約款において別段の定めがある場合は、その定めるところによります。

第36条 当社は、インターネット接続サービスの提供に必要な電気通信設備の設置のため、契約者が所有する土地、建物その他の工作物等に損害を与えた場合、それが当社の故意又は重大な過失により生じたものであるときは、その損害を賠償しません。

第37条 当社は、約款に規定する手続の請求を行い当社がこれを承諾したときは、約款に規定する費用の支払を行います。ただし、工事の着手前にその工事の解除又は請求の取消し（以下この条において「解除等」といいます。）があったときは、この限りではありません。この場合、既にその料金が支払われているときは、当社は、その料金を返還します。

第38条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第39条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第40条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第41条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第42条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第43条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第44条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第45条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第46条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第47条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第48条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第49条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第50条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第51条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第52条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第53条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第54条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第55条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第56条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第57条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第58条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第59条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第60条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第61条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第62条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第63条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第64条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、

第65条 事業法又は事業法施行規則に違反して当社の電気通信回線設備に自営端末設備、自営電気通信設備を接続したときは、